

## IV 公共交通に関する各種調査結果

### 1.各種調査の概要

各市町の居住者や観光客の外出、移動手段選択の実態・意識、個々の移動手段だけでなく、複数の移動手段の乗り継ぎや、嶺南地域の公共交通全体に関わる改善に向けた着眼点等を把握するため、下記の調査を行いました。

#### ◆JR 小浜線利用客 OD 調査

小浜線の利用実態を把握するため、全駅・全便の利用客を対象に、調査員が乗車し、乗降駅、乗り継ぎ移動手段、利用目的、居住地、年齢層等を調査しました。（調査日：平成 30 年 8 月、9 月）

（※ODとは、Origin（起点・出発点）と Destination（終点・目的地）の略）

#### ◆JR 小浜線利用客へのアンケート

小浜線利用客の利用状況や今後に向けた改善の意向等を把握するため、車内配布・郵送回収方式のアンケートを行いました。（調査日：平成 30 年 8 月、9 月）

#### ◆バス等の利用客へのアンケート

路線バス、コミュニティバス、乗合タクシー等の利用客の利用状況や今後に向けた改善の意向等を把握するため、車内配布・郵送回収方式のアンケートを行いました。（調査日：平成 30 年 8 月、9 月）

#### ◆居住者へのアンケート

市町を跨ぐような外出、利用移動手段の状況、移動手段やまちづくりに対する意識、今後の不安や改善の意向等を把握するため、各市町で無作為抽出した居住者への郵送方式のアンケートを行いました。

（調査日：平成 30 年 10～11 月）

#### ◆高校生へのアンケート

通学や休日の外出の利用移動手段、クルマを運転できない年代の移動手段や将来のまちづくりへの意識等を把握するため、地域内 4 校の一部の学級を対象にアンケートを行いました。（調査日：平成 30 年 9～10 月）

#### ◆観光客、来院者、買い物客へのアンケート

観光客、規模の大きい病院・店舗への来訪者の利用移動手段、回遊等の状況、今後に向けた改善意向等の傾向を把握するため、各々の現地において、聞き取り調査を行いました。（調査日：平成 31 年 1 月）

## 2.JR 小浜線利用客 OD 調査

小浜線利用客 OD 調査について、調査結果から、ポイントになると考えられる事項を以下に示します。

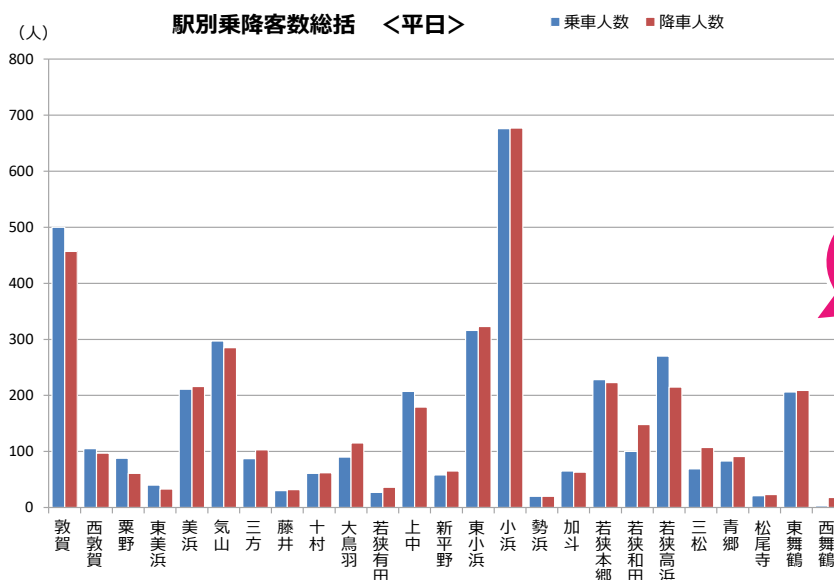
《小浜線の乗降客数の状況について》

●調査当日の利用客は、8月休日約 2,400 人、9月平日約 3,900 人

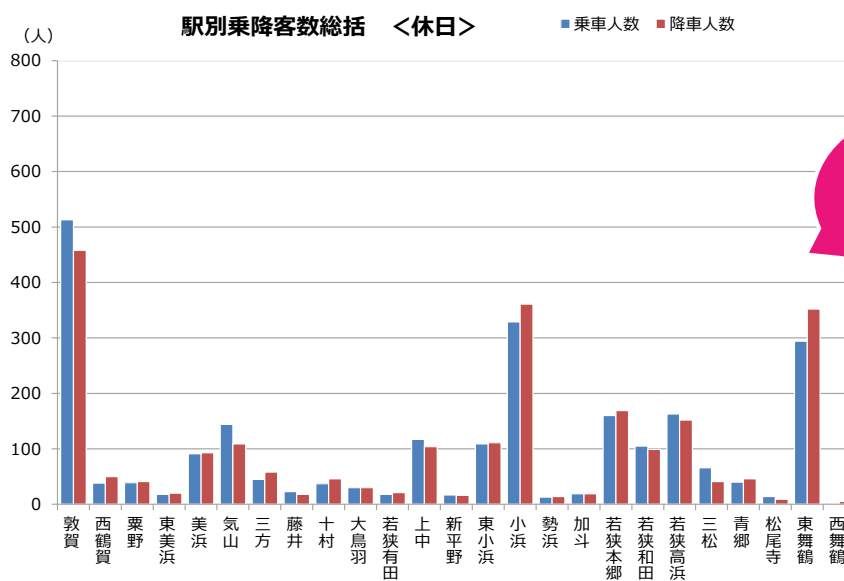
利用客数（カウント数）

8月25日（土）	2,442 人
9月12日（水）	3,858 人

小浜線の  
一日の  
利用客数

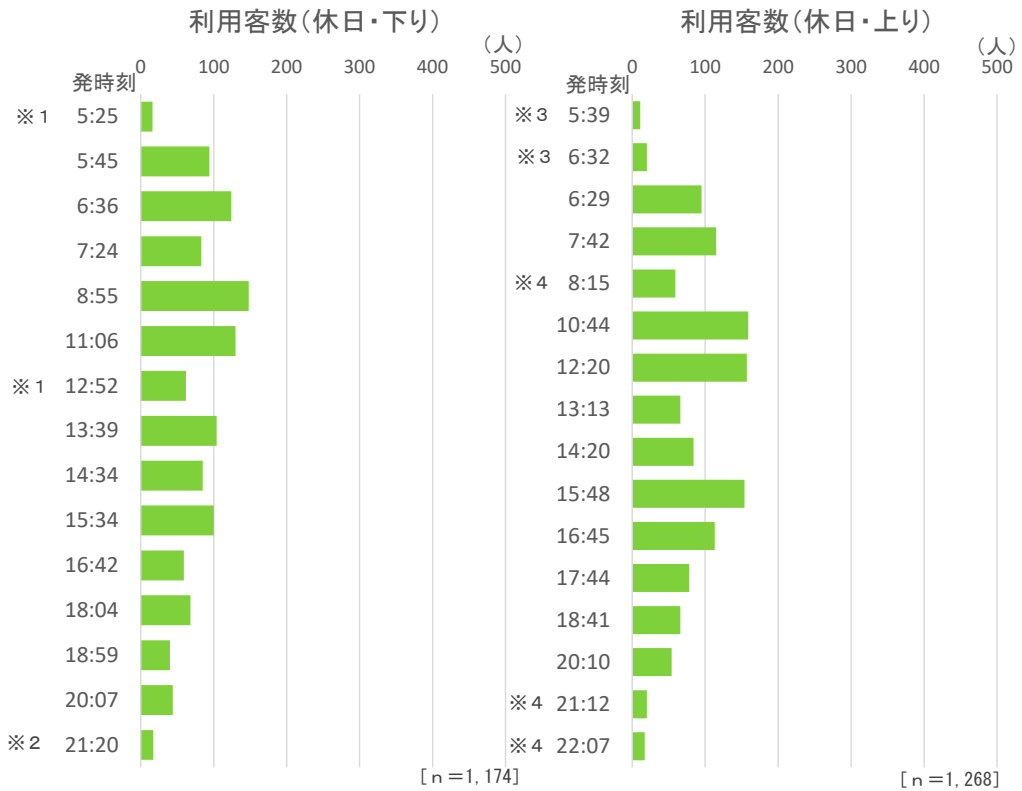
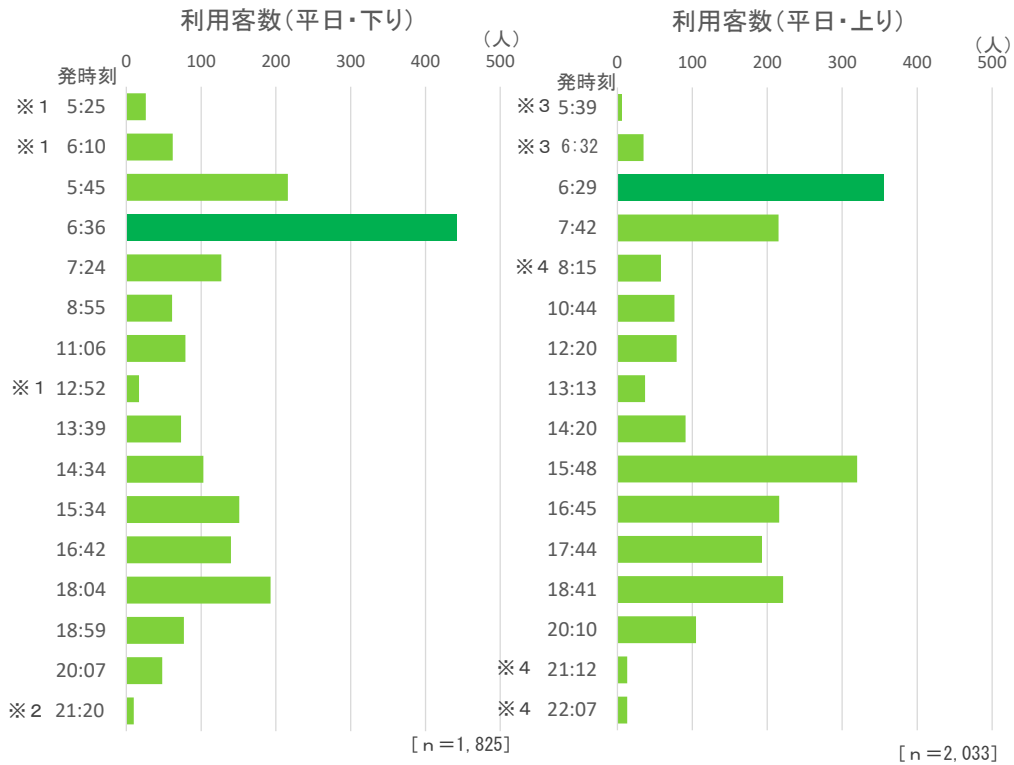


平日は、小浜駅、敦賀駅が多い



休日は、敦賀駅、小浜駅、東舞鶴駅が多い

●平日は、通学時間帯の利用客が極端に多い。



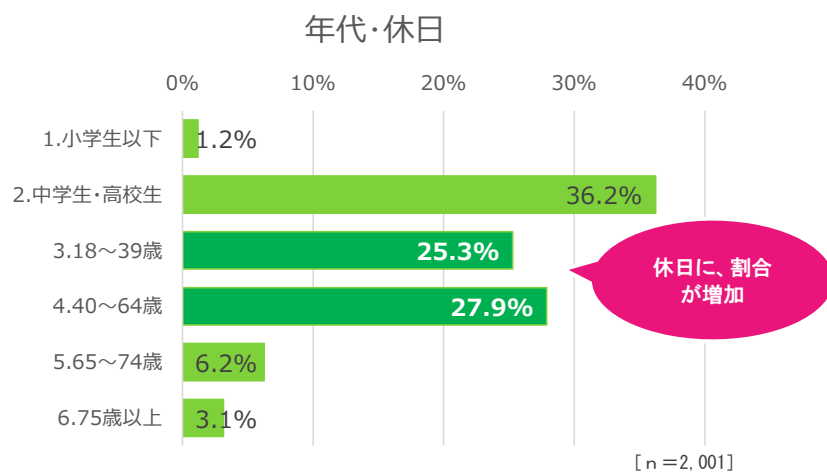
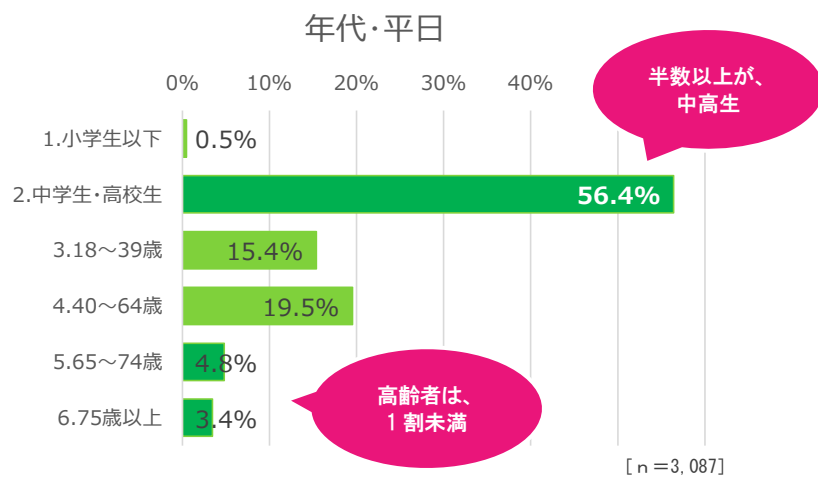
下り…東舞鶴～敦賀  
 ※1…小浜～敦賀  
 ※2…東舞鶴～小浜

上り…敦賀～東舞鶴  
 ※3…小浜～東舞鶴  
 ※4…敦賀～小浜

## 《小浜線の利用客について》

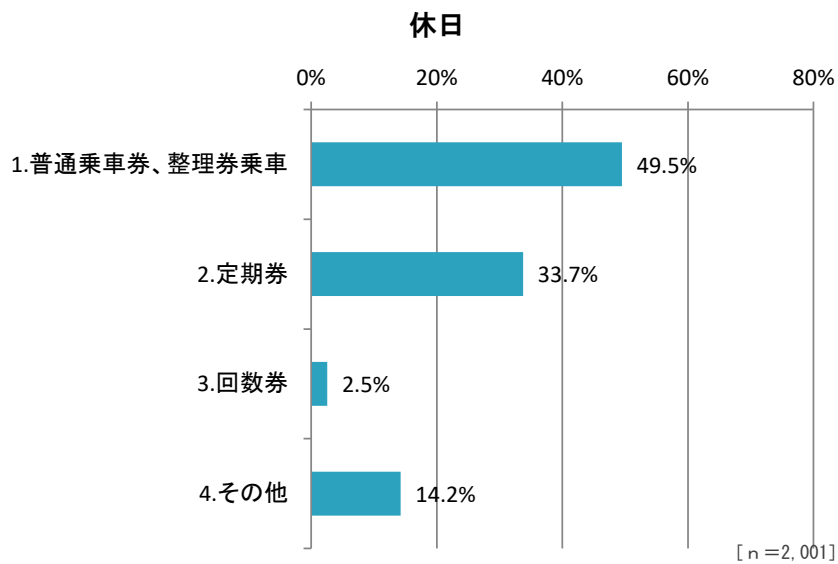
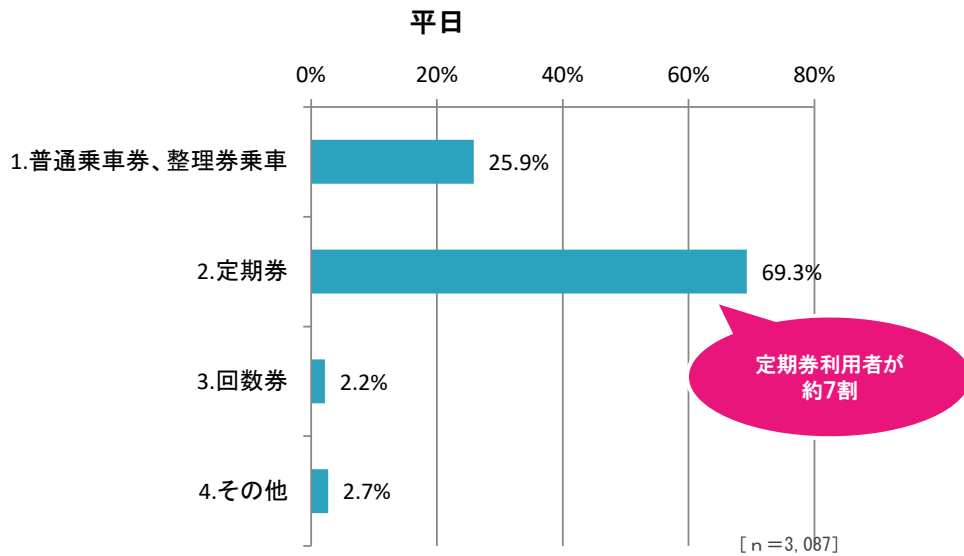
### ●平日の乗降客の半数以上は中高生、高齢者は1割

⇒通学の学生が小浜線のメインの利用客、高齢者は1割



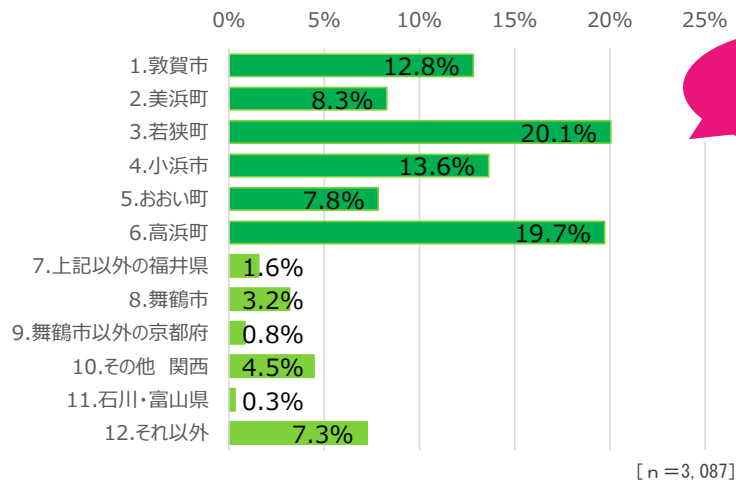
●平日は、通学・通勤での利用が多い。

⇒定期券利用者が約7割



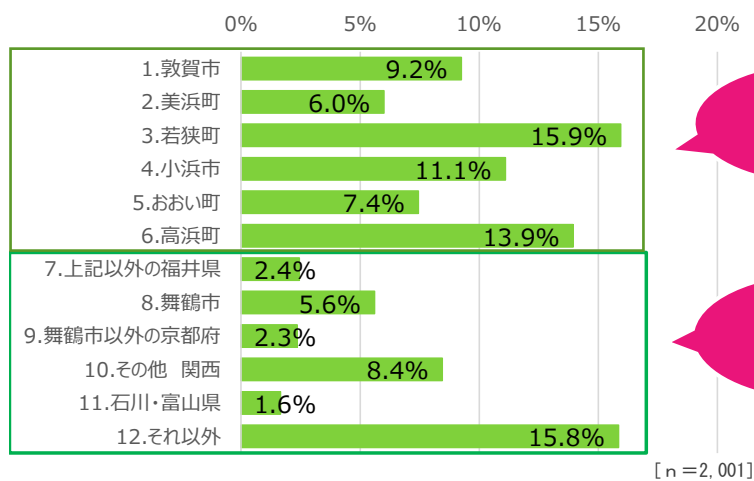
● 休日は、嶺南地域外からの利用者が増加

利用客の居住地・平日



嶺南地域の  
居住者が8割

利用客の居住地・休日

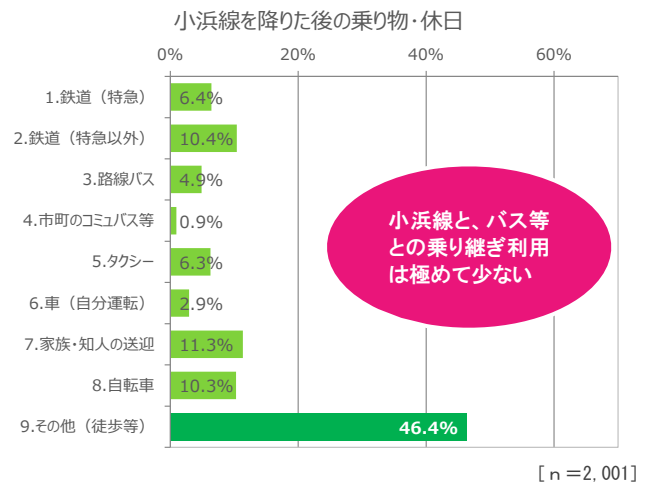
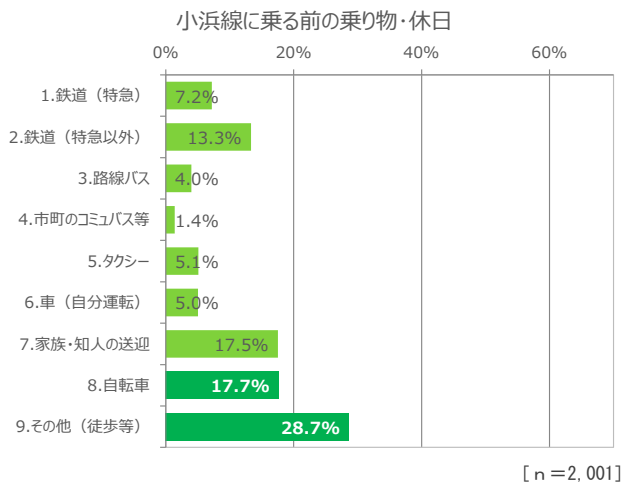
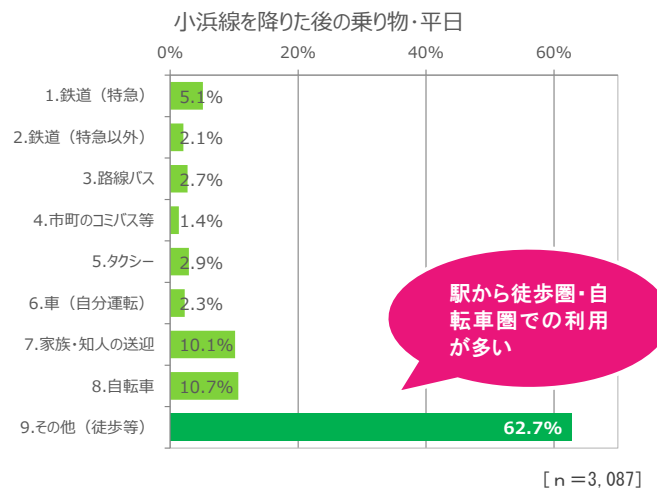
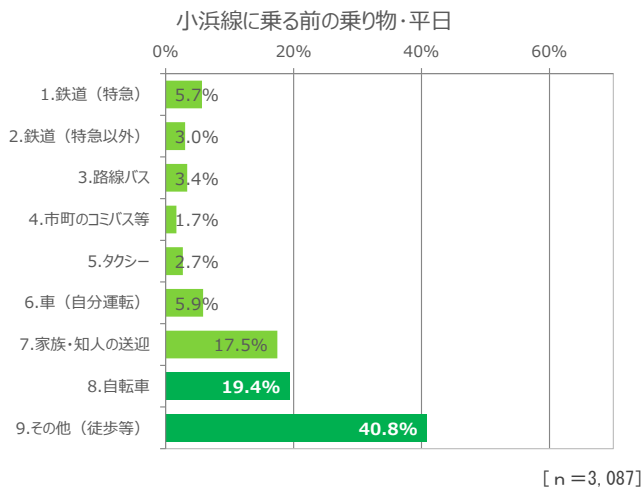


嶺南地域の  
居住者が6割

4割が地域外  
からの観光客

《小浜線の利用前後の移動手段について》

- 小浜線に乗る前、降りた後は、徒歩、自転車等による移動が大半。バス等により乗り継ぐ人はほとんどいない。
- バス等⇄小浜線⇄バス等という利用客は極めて少ない状況。休日の観光等で、鉄道を乗り継いできた小浜線利用客のうち、嶺南地域でバス等により乗り継ぐ人は極めて少ない。



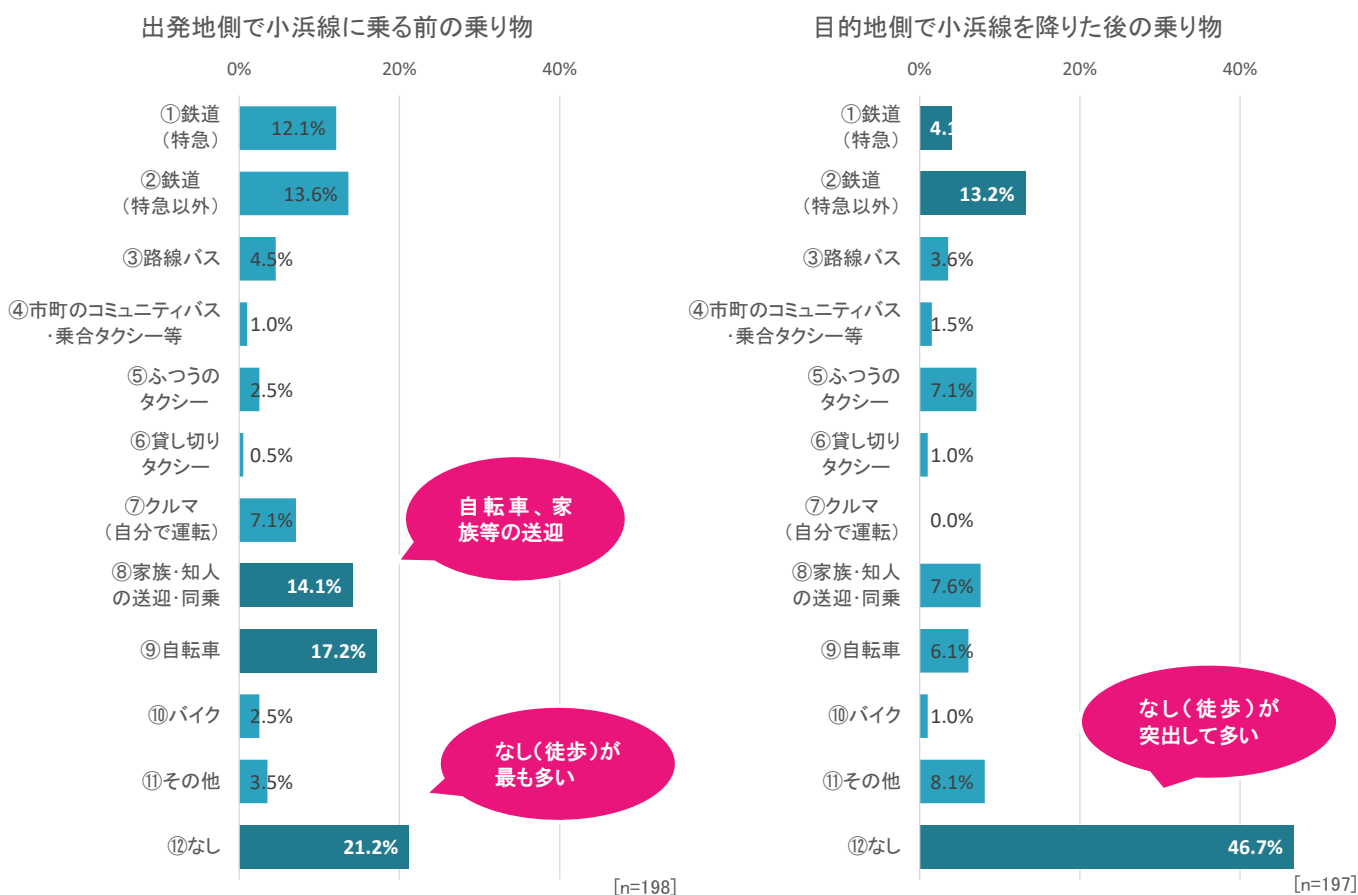
### 3.JR 小浜線利用客へのアンケート

小浜線利用客へのアンケート調査について、調査結果から、ポイントになると考えられる事項を以下に示します。

《小浜線の利用客の状況について》

- 駅で、バス等へ乗り継ぐ利用客は、極めて少なく、送迎等のほうが多い状況  
特に目的地側では、乗り継ぎなし（徒歩）が多い。

⇒目的地側で、多くの人が小浜線を降りてから徒歩圏にしか行っていない。





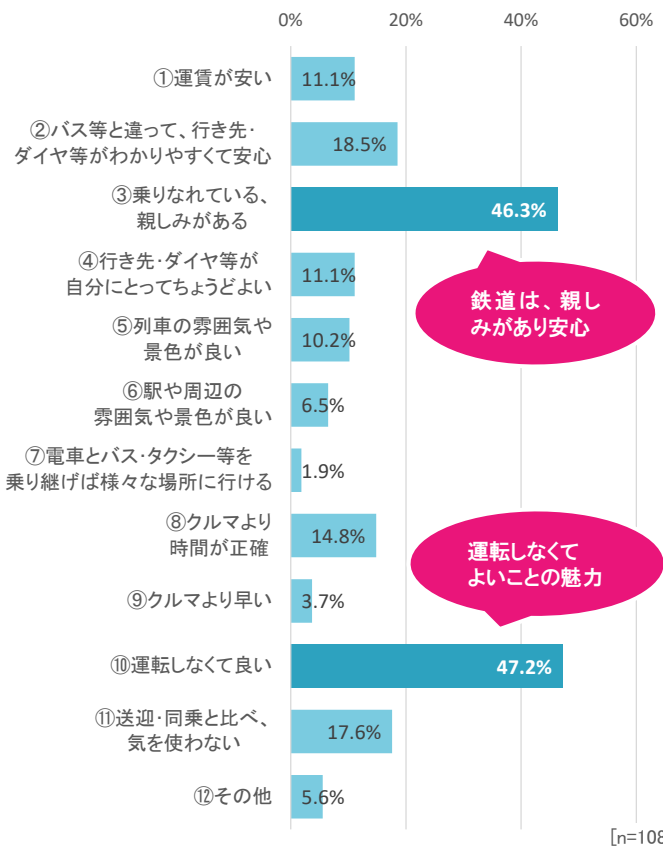
《利用客における小浜線の魅力について》

- 小浜線の良いところについて、居住者は「慣れている、親しみがある」ところ、観光客は「雰囲気や景色が良い」ところ

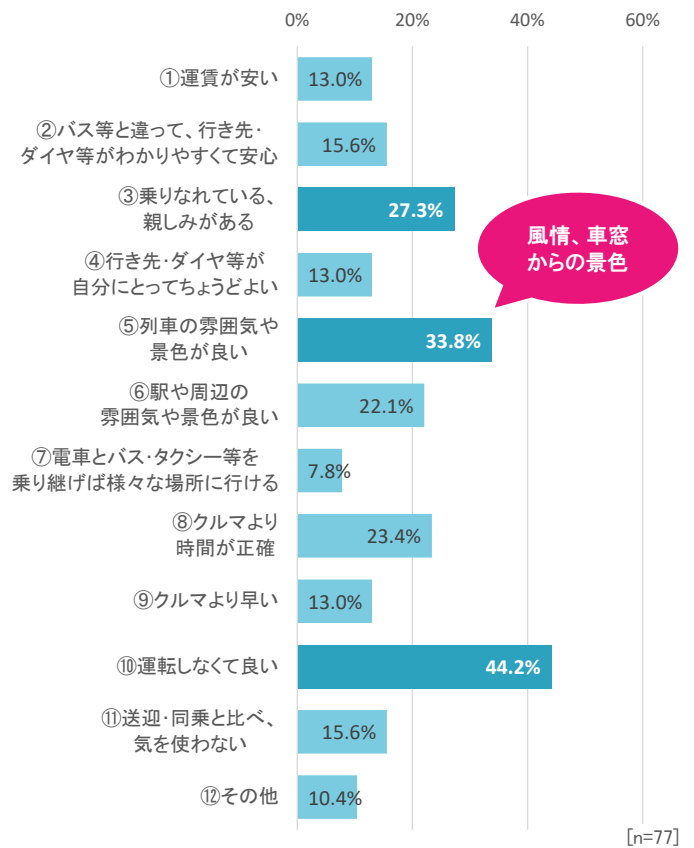
⇒居住者にとっては安心感、観光客にとっては風情・景色が、小浜線の魅力

小浜線の良いところ

嶺南地域にお住まいの方

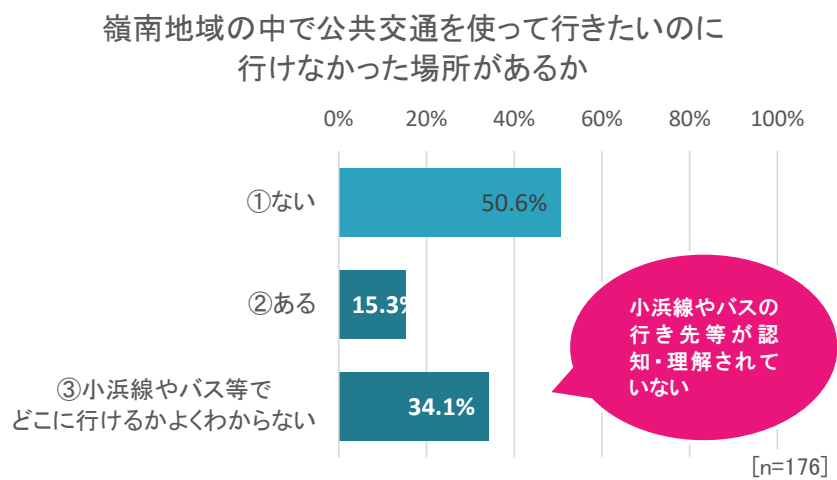


嶺南地域以外にお住まいの方



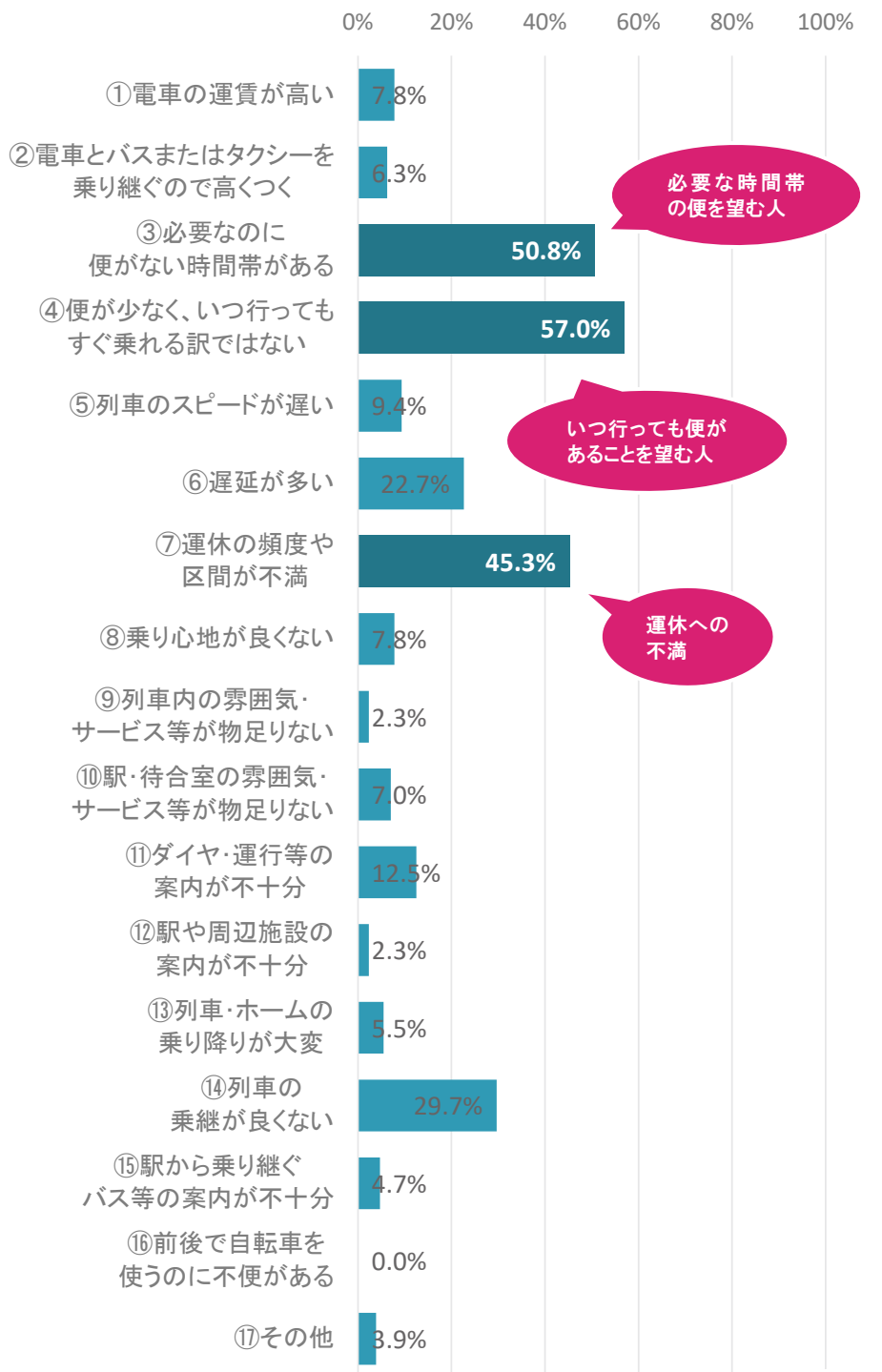
《利用者からの改善の希望について》

●嶺南地域の公共交通を使ってどこに行けるか、認知・理解していない人が多数



●小浜線への改善希望は、「ダイヤ」や「便数」に関することと、「運休」に関することが多数

小浜線に改善してほしいと思うこと

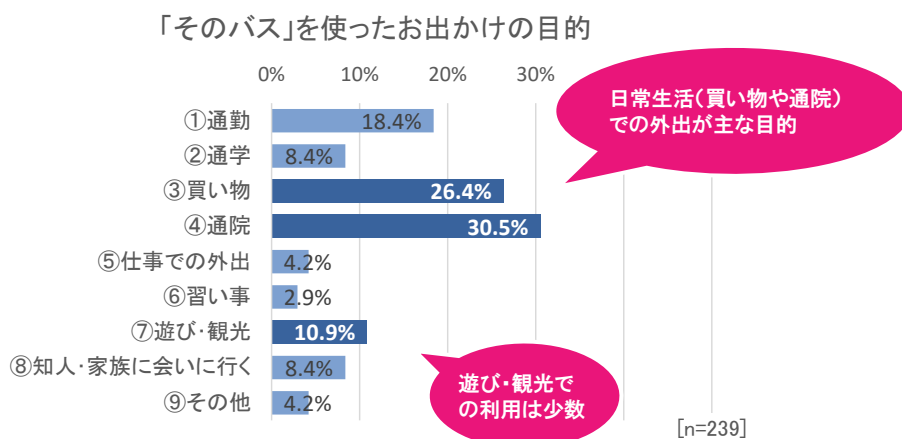
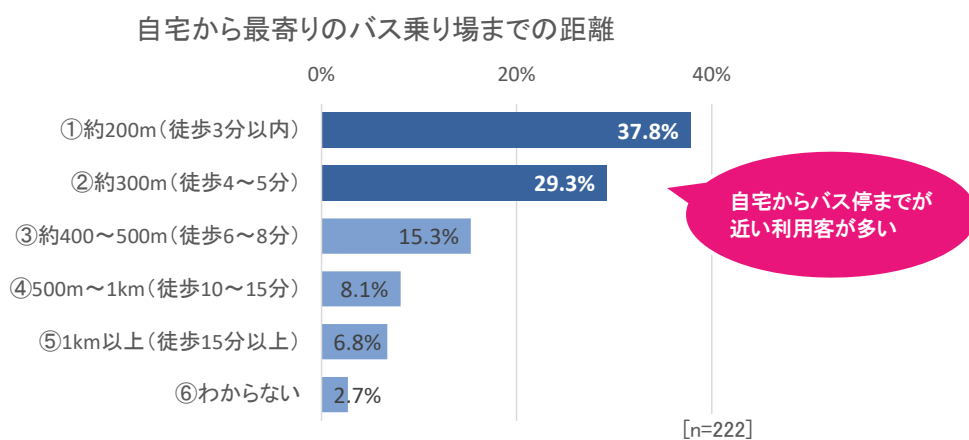


#### 4.バス等の利用者へのアンケート

バス等のアンケート調査について、調査結果から、ポイントになると考えられる事項を以下に示します。

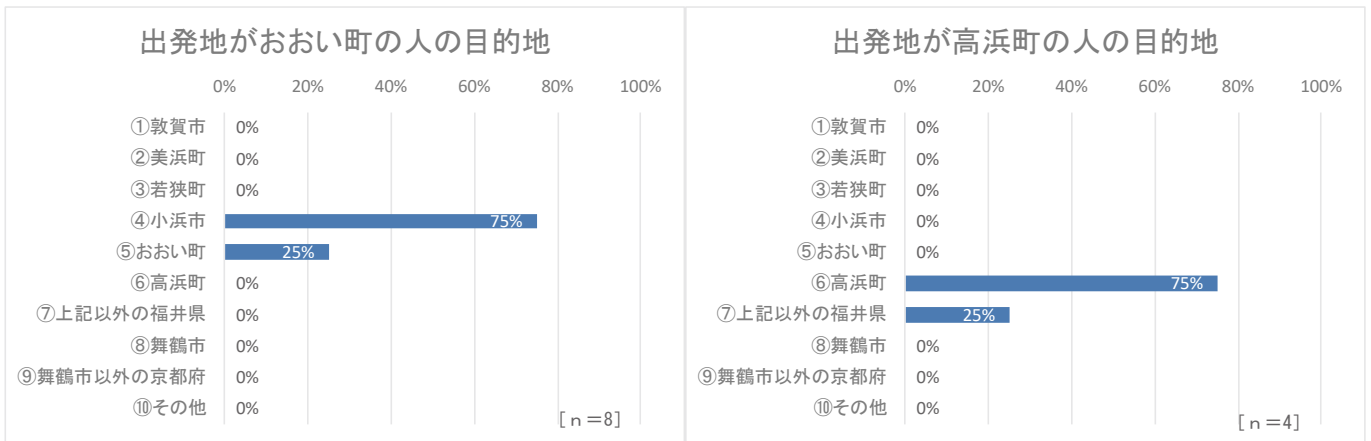
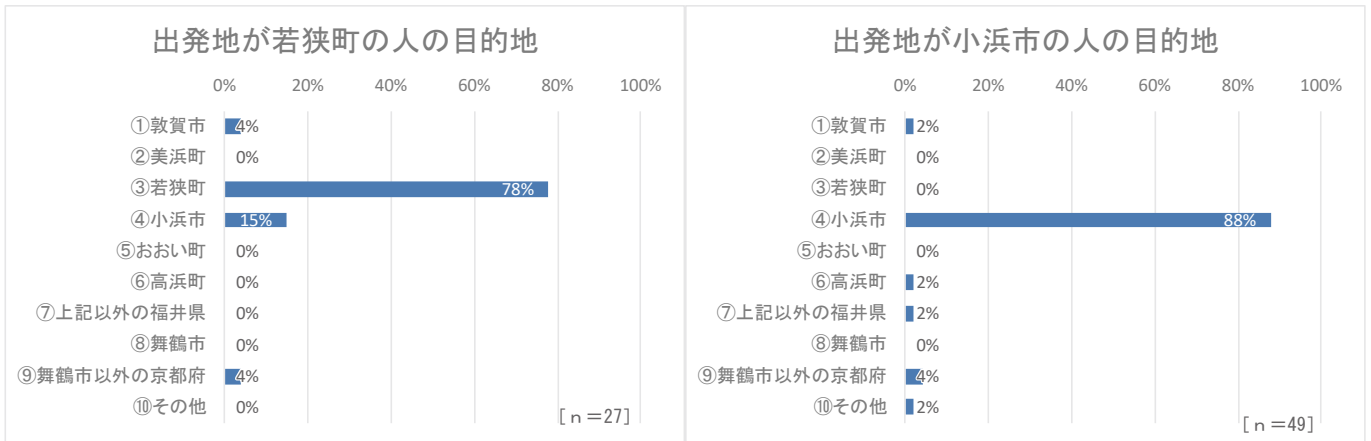
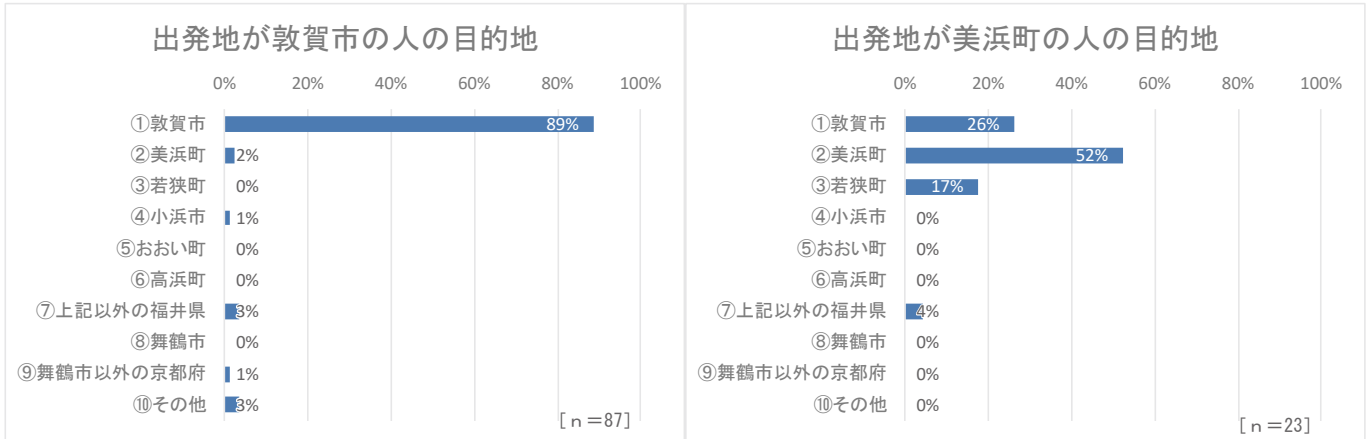
《バス等の利用状況について》

●利用者、自宅からバス停が近い人が大半、多くが買い物・通院の日常的な目的に利用



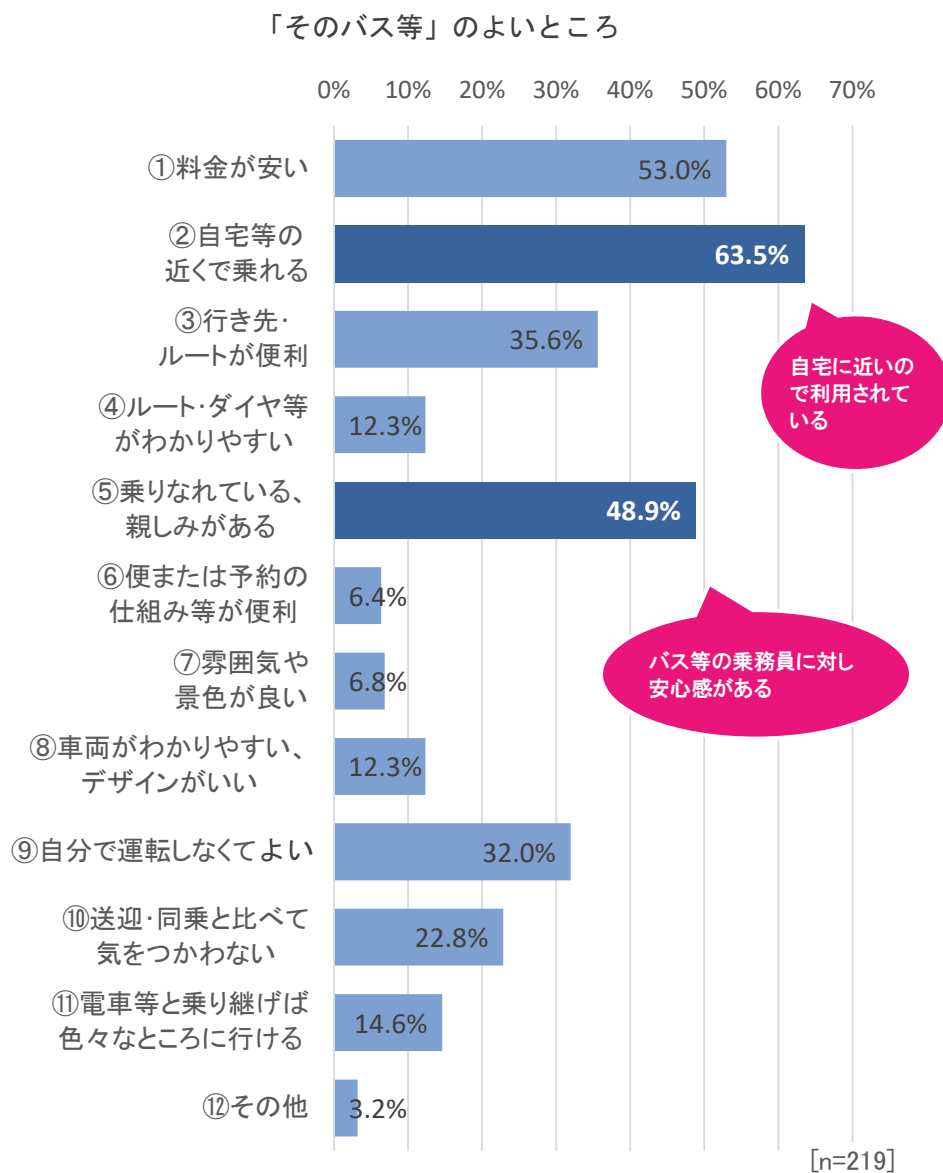
●バス等を利用する人の行き先は、ほぼ、住んでいる市町内  
小浜線など他の手段と乗り継ぐことは少ない。

⇒他の市町への外出に、バス等はほとんど使われていない。  
(駅まで行かず、市町内で済む外出)



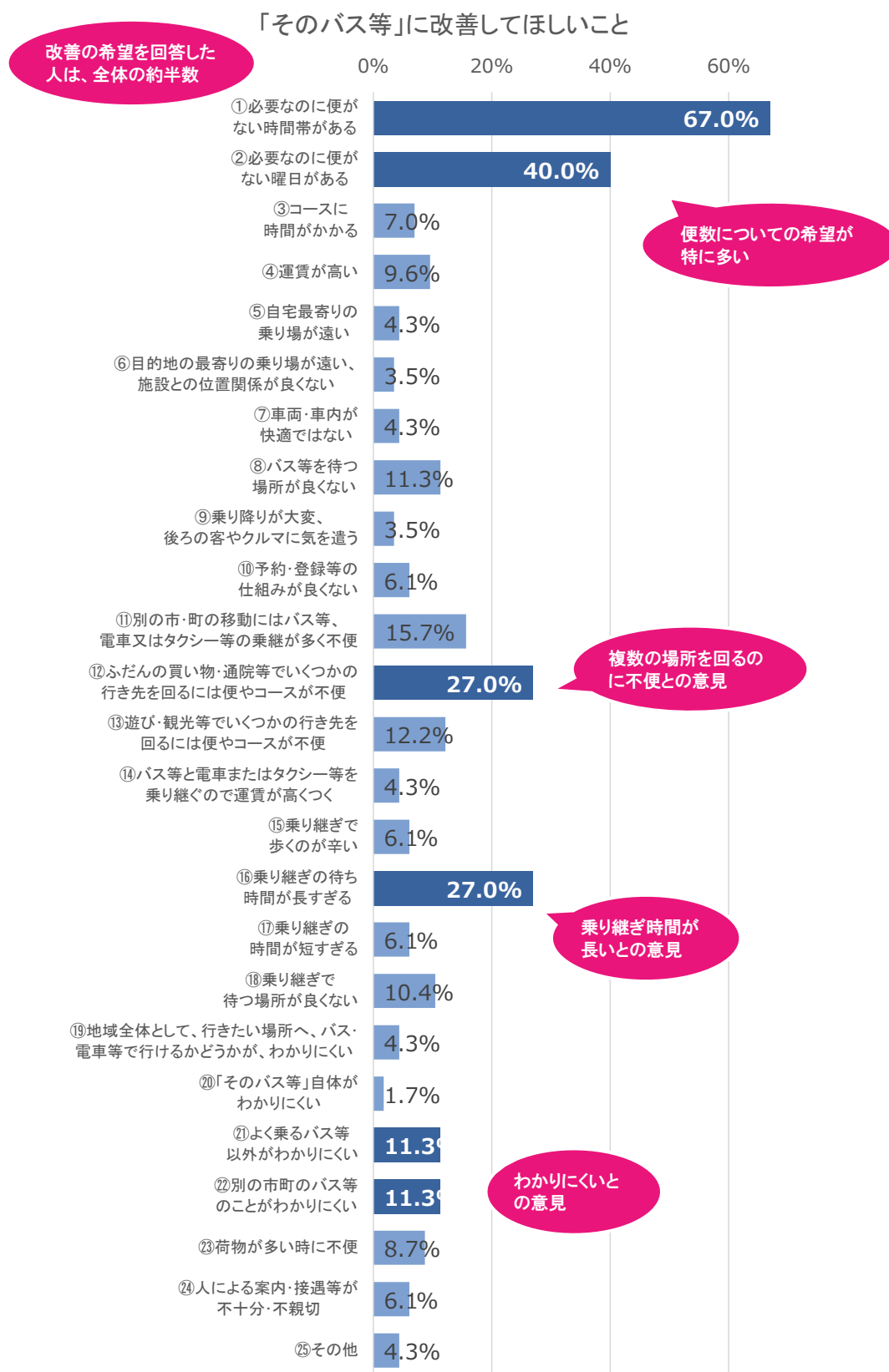
《利用客におけるバス等の魅力について》

- 自宅等の近くで乗れること、料金が安いことに次いで、乗りなれていること、親しみがあることがよいとの意見が多数



《利用客からの改善の希望について》

- バス等の利用について改善希望を記述した人は、全体の半数程度、(記述された中では、)「運行時間帯」、「いくつかの行き先を回るのに不便」、「乗り継ぎの待ち時間」等



[n=115]

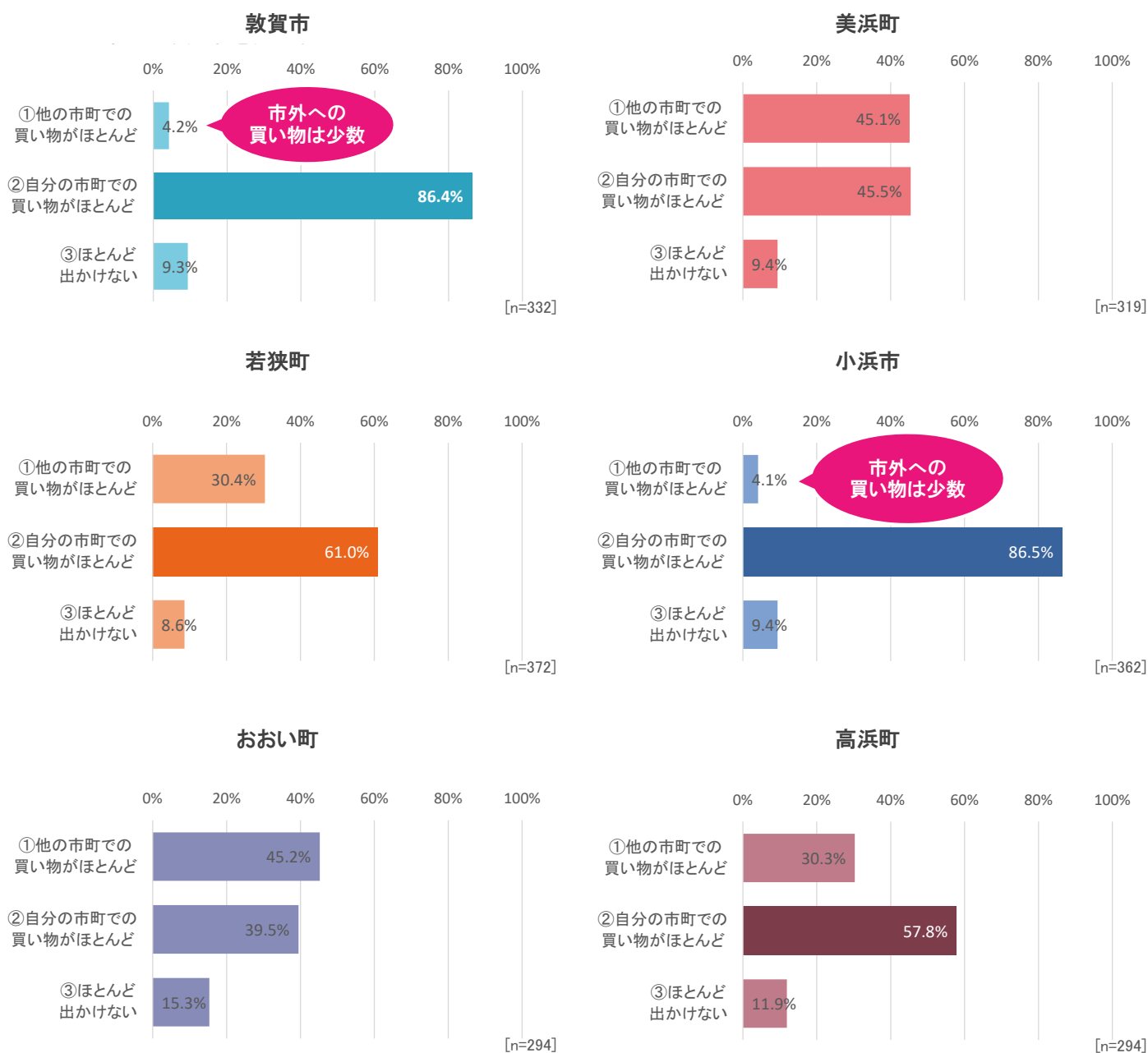
## 5. 居住者へのアンケート

居住者へのアンケート調査について、調査結果から、ポイントになると考えられる事項を以下に示します。

《各市町の居住者の市町間の外出状況について》

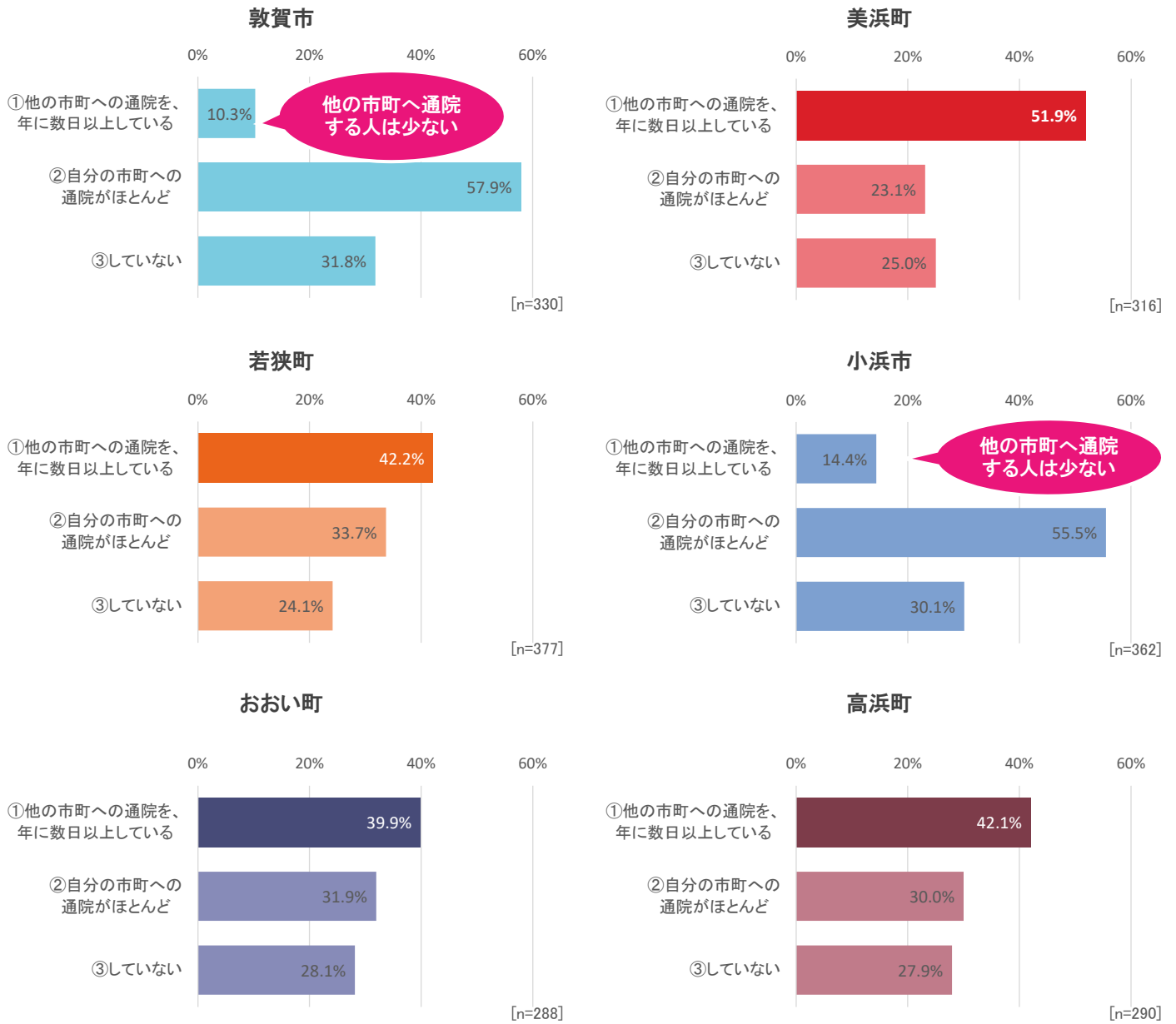
- 普段の買い物は、居住する市町内で済ませている人が多い状況  
通院では、4町から、町外へ出かける人が多い。

### 普段の買い物をほかの市町でしているか





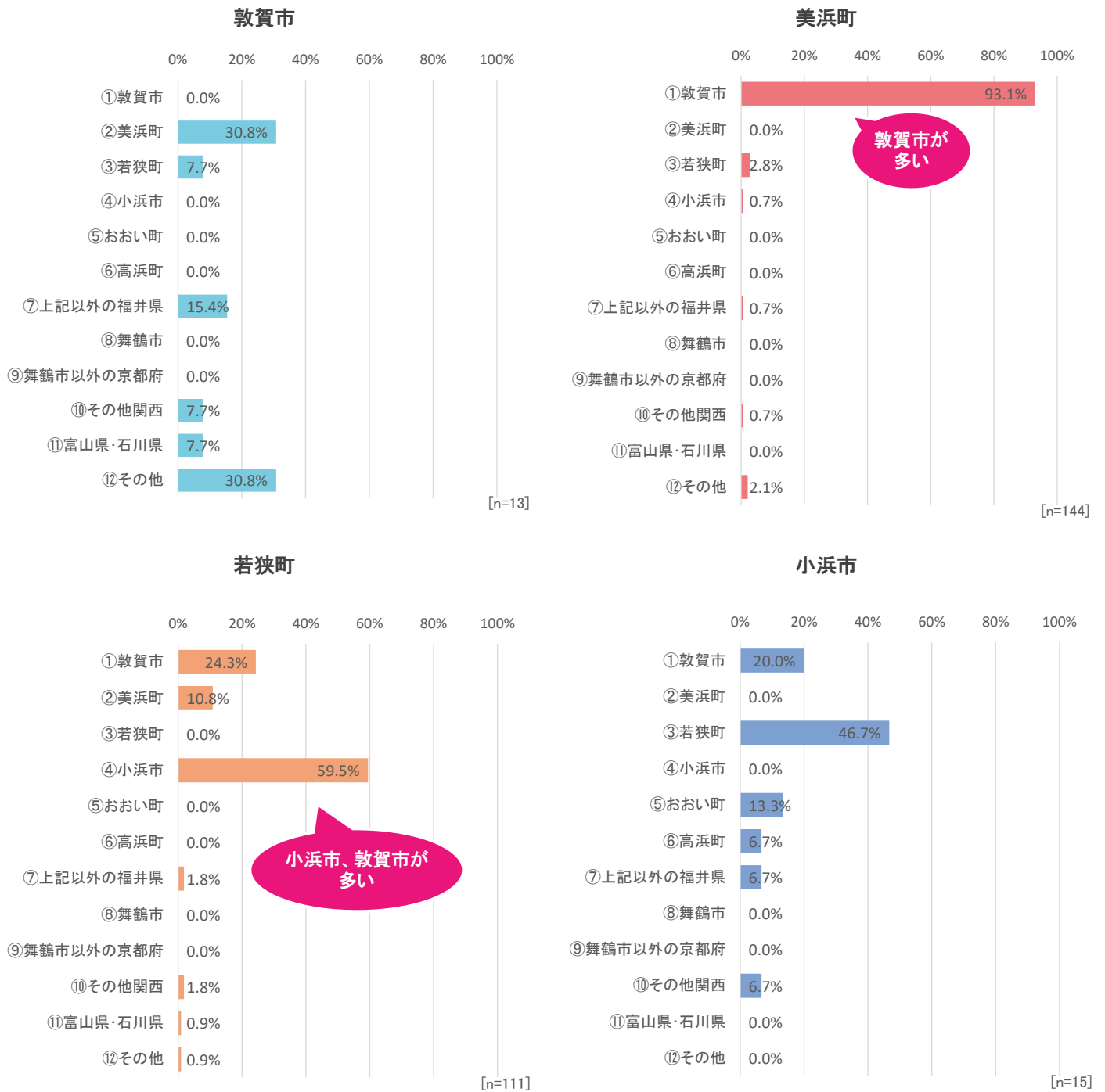
## 定期的な通院を他の市町でしているか



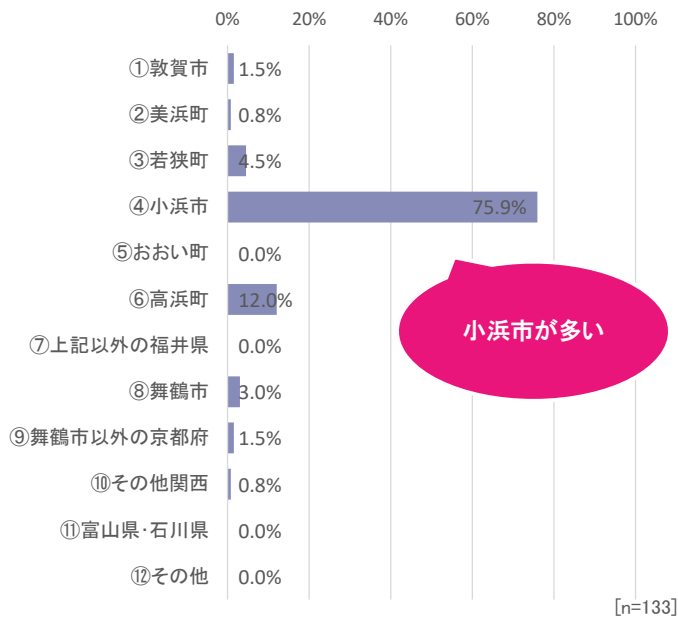
●他の市町への外出は、「美浜町→敦賀市」、「若狭町→敦賀市・小浜市」、「おおい町→小浜市」、「高浜町→舞鶴市・小浜市」の外出が多い状況  
京都方面への外出もある。

⇒日常生活は市町内で済んでいる外出が多く、頻度は少ないが、市町外（病院、大型店等）への移動ニーズもある。

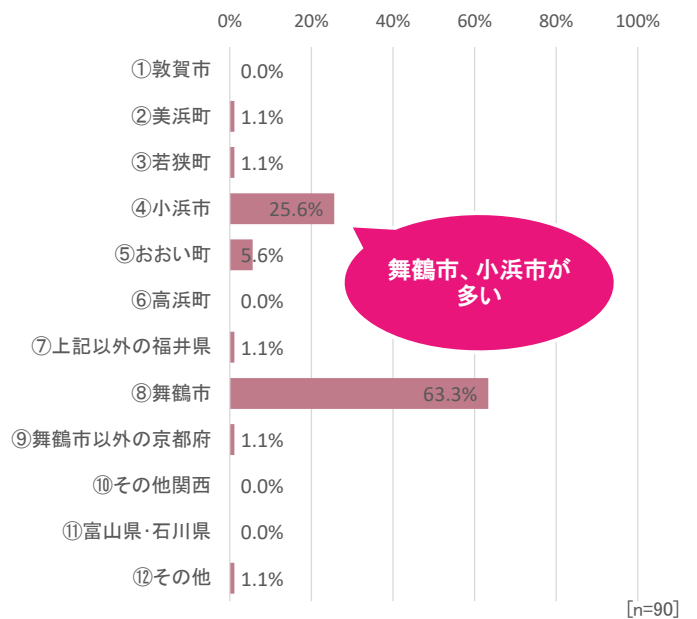
### 他の市町への普段の買い物先



### おい町

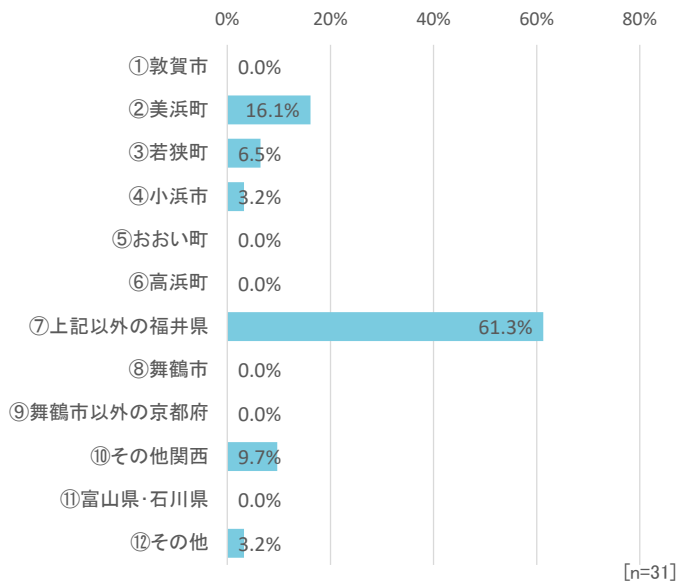


### 高浜町

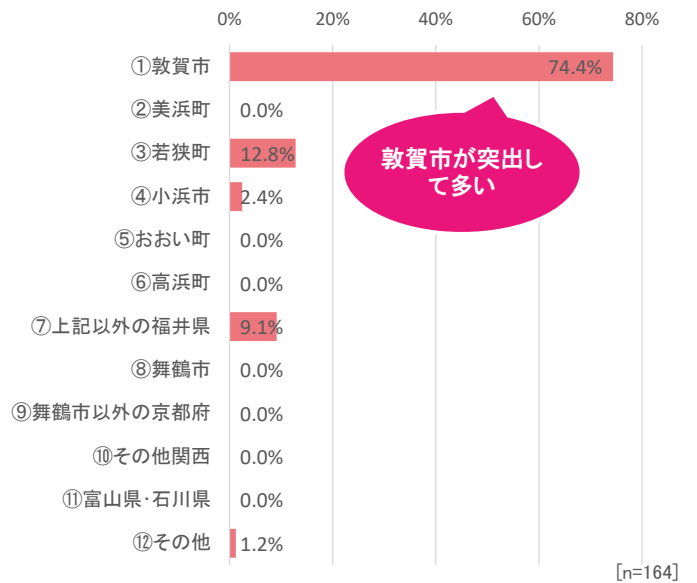


### 他の市町への通院先の場所

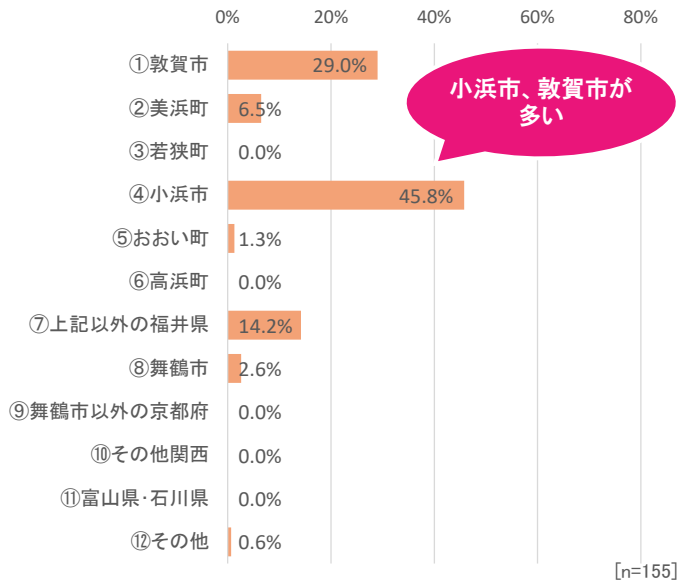
#### 敦賀市



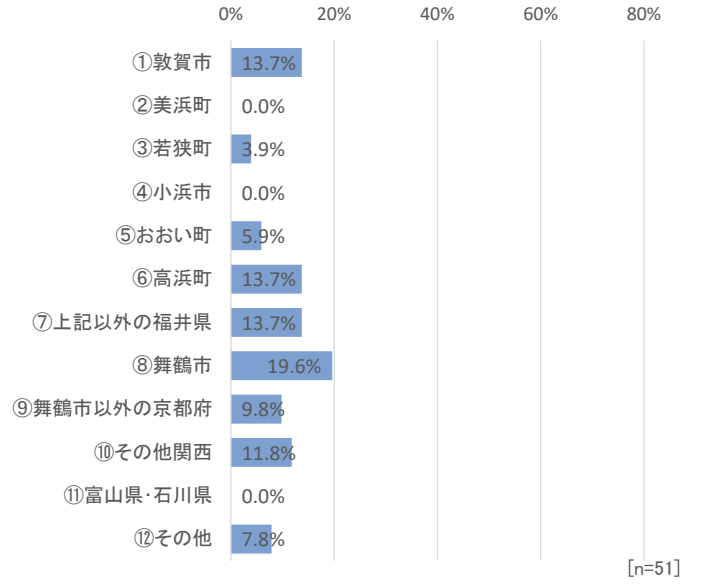
#### 美浜町



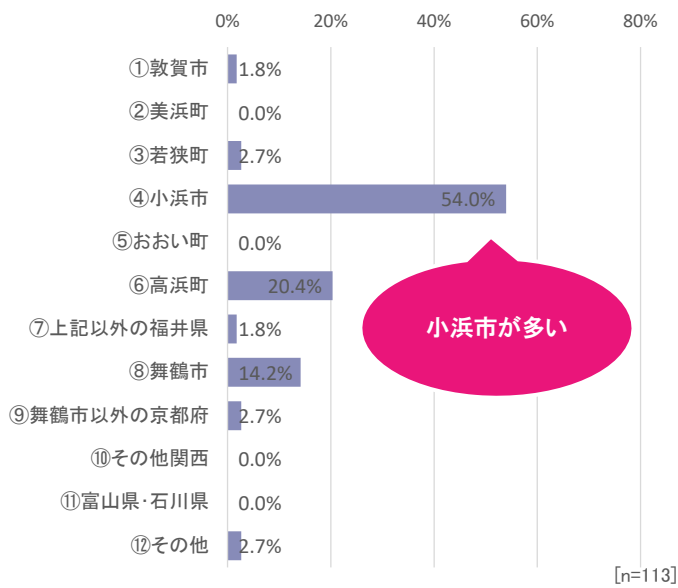
### 若狭町



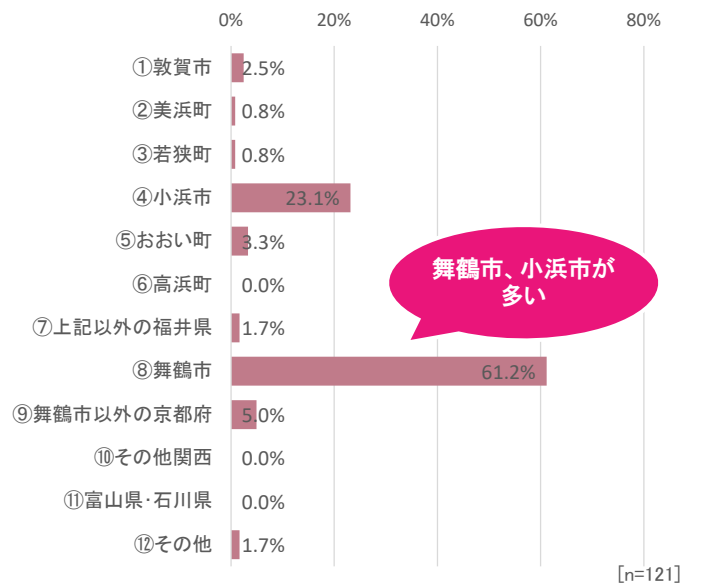
### 小浜市



### おおい町



### 高浜町



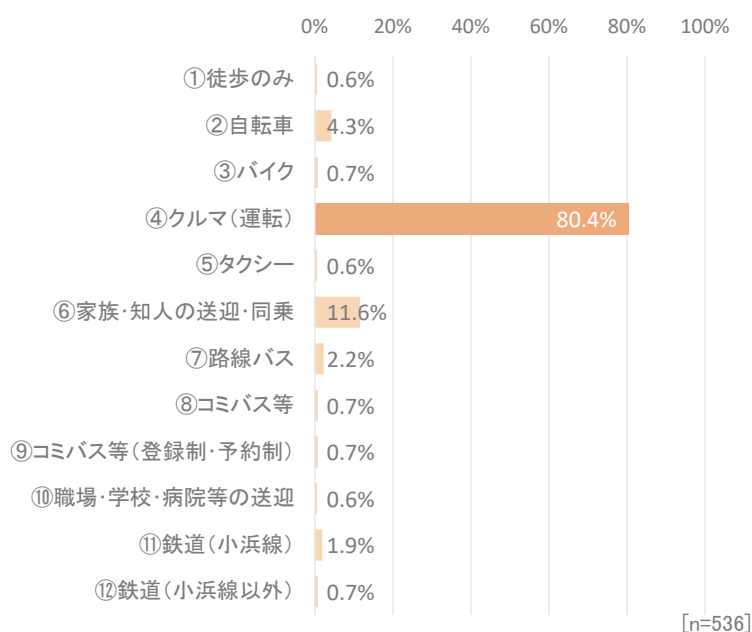
《外出時の移動手段の選択状況、行動パターンについて》

●他の市町への移動手段は、大半が「クルマ」

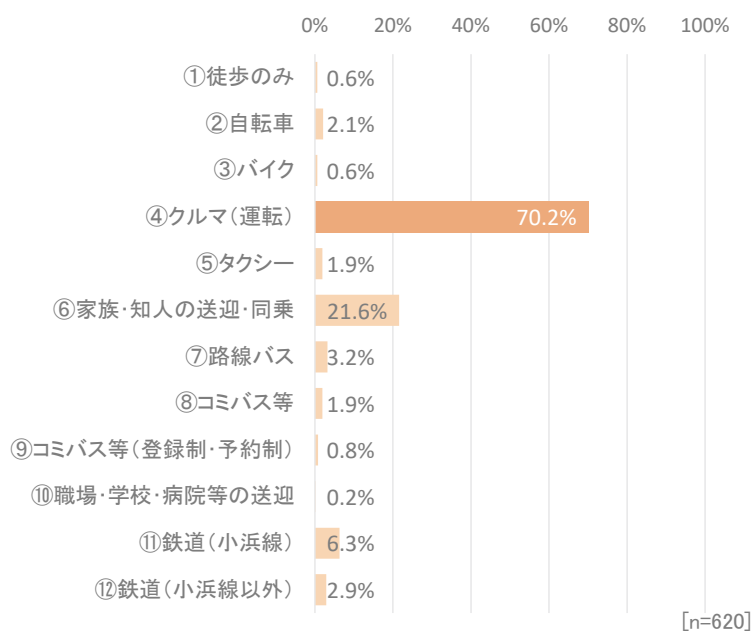
「小浜線」を利用する人は少数

「バス等」の利用者は僅少で、「送迎・同乗」のほうが上回っている。

他の市町の普段の買い物先への移動手段

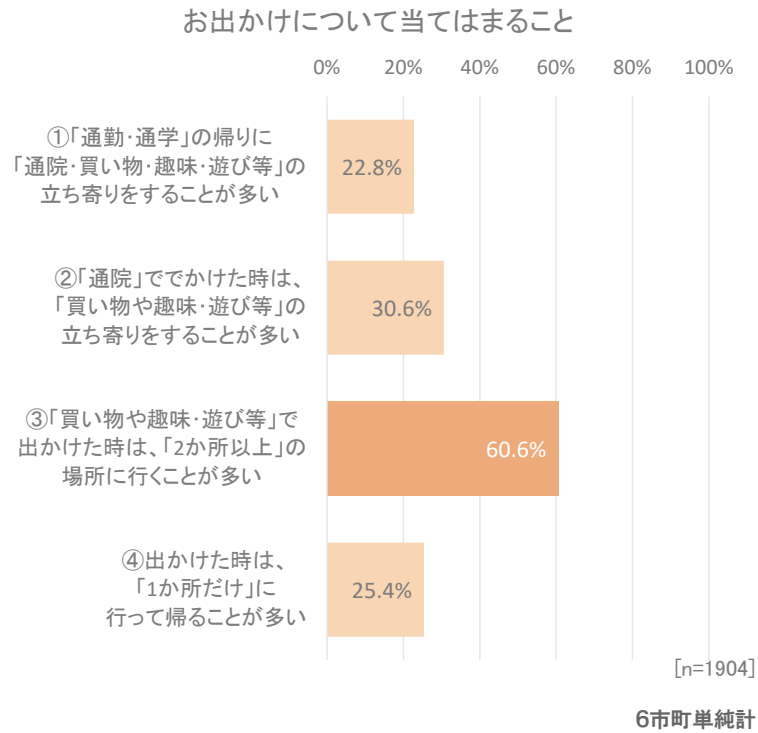


他の市町の通院先への移動手段



6市町単純計

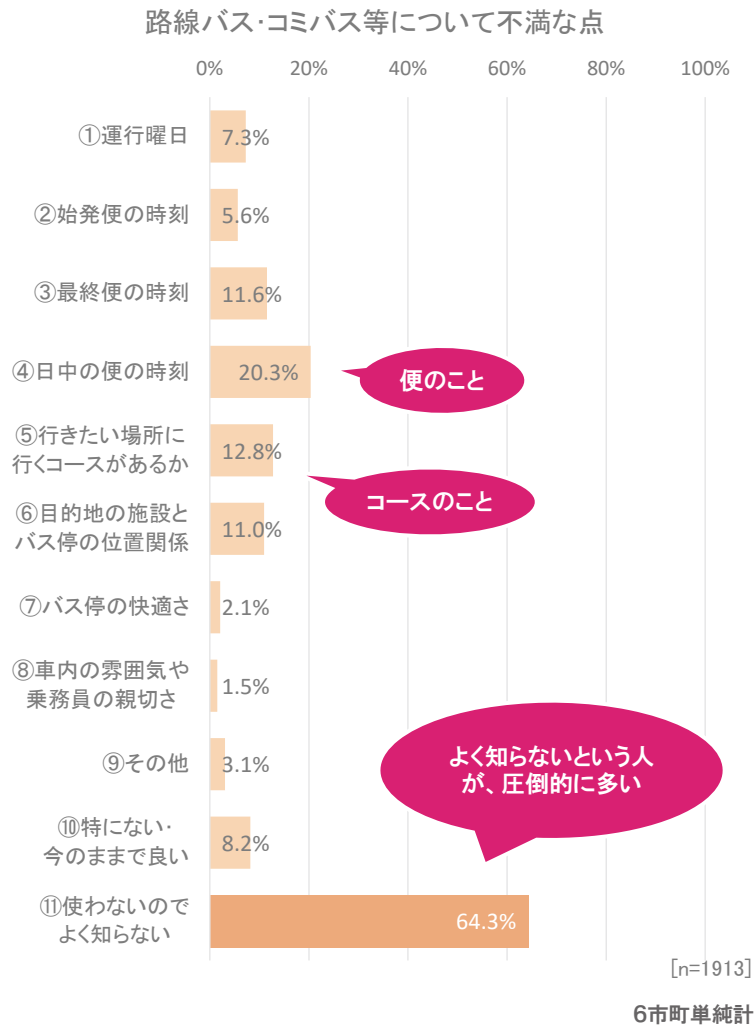
●市町外へ出かけた際は、複数の場所を回る人が多数



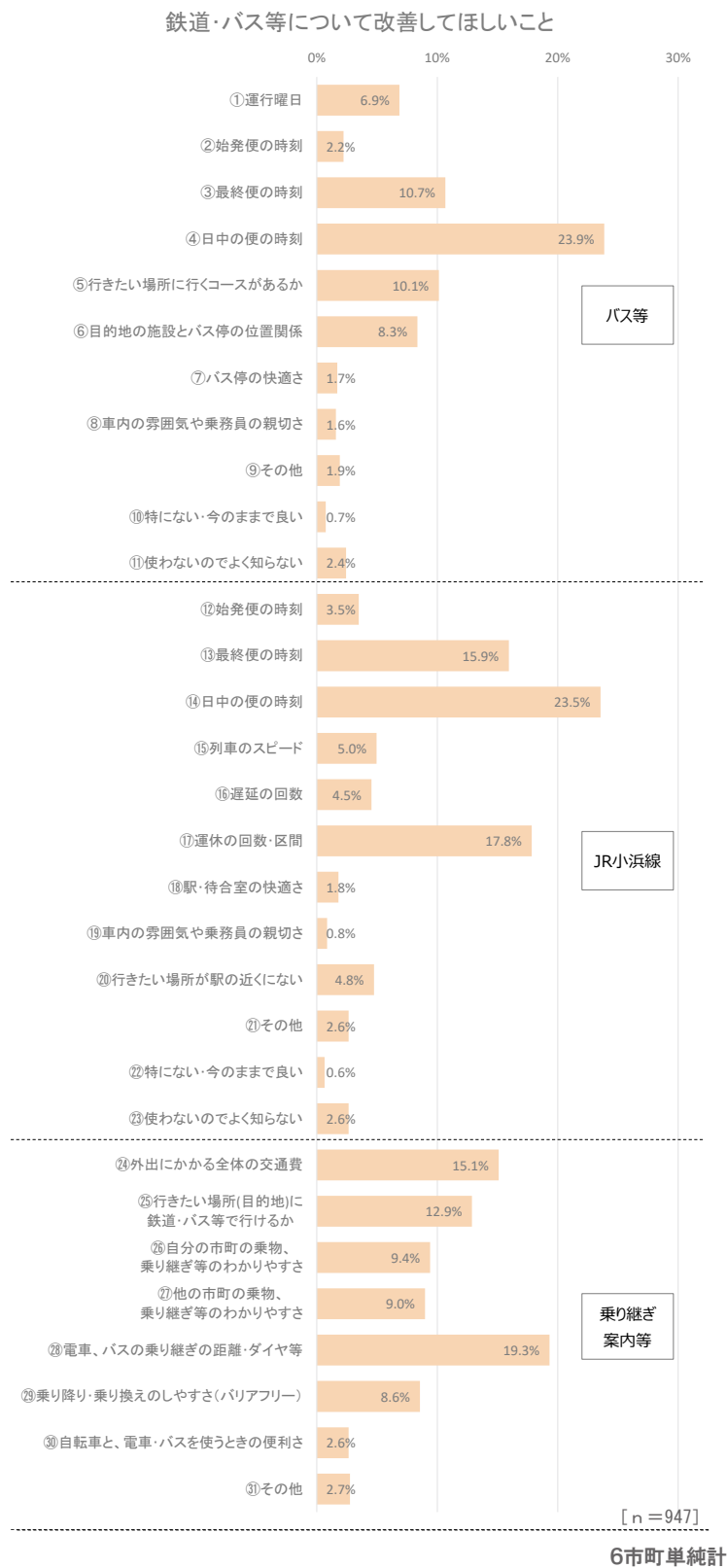
《公共交通の満足状況、改善希望等について》

●バス等や小浜線を「使わないのでよく知らない」という人が多数

⇒クルマ志向であるため、公共交通が選択肢にない。



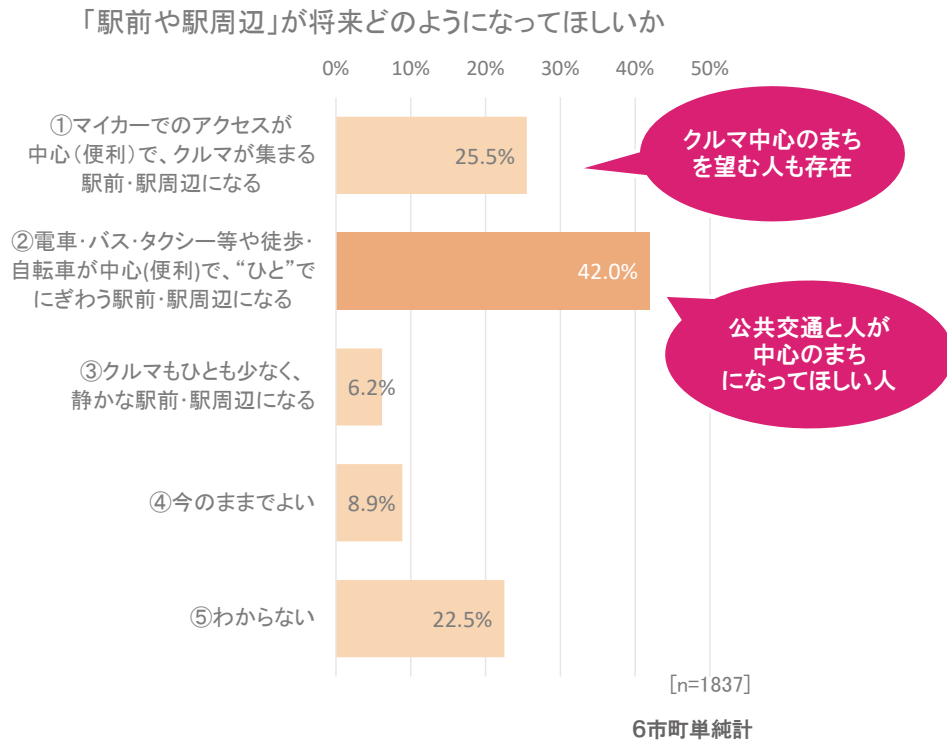
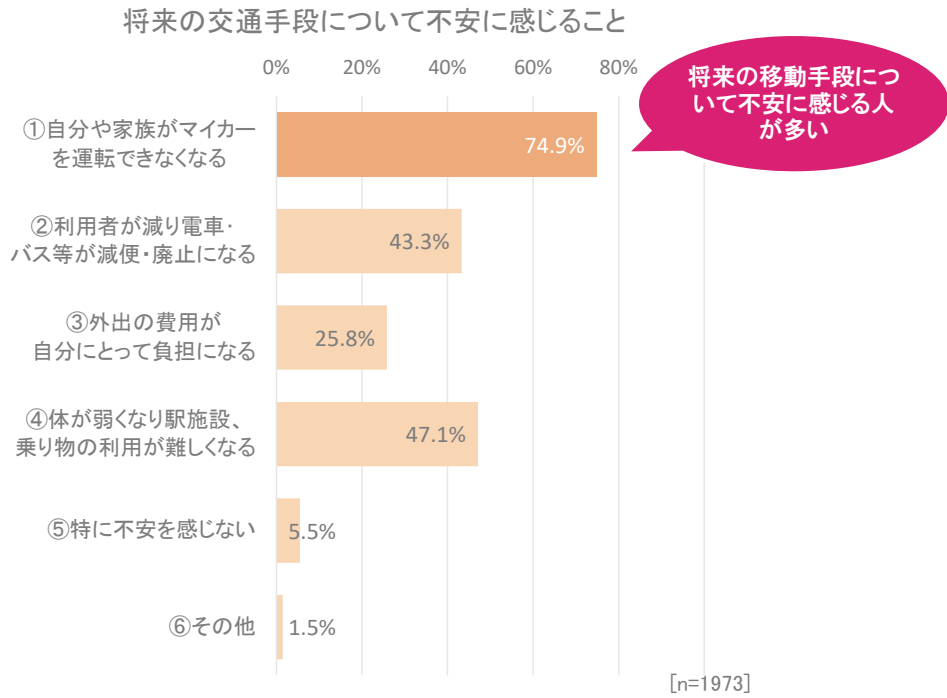
- （記述された中では、）バス等・小浜線の「便数」、「最終便」、バス等の「コース」、小浜線の「運休」、外出全体の「費用」、「乗り継ぎ」に関することが多い。  
「わかりにくい」との声も多い（バス等への希望は、主に市町内のこと）。



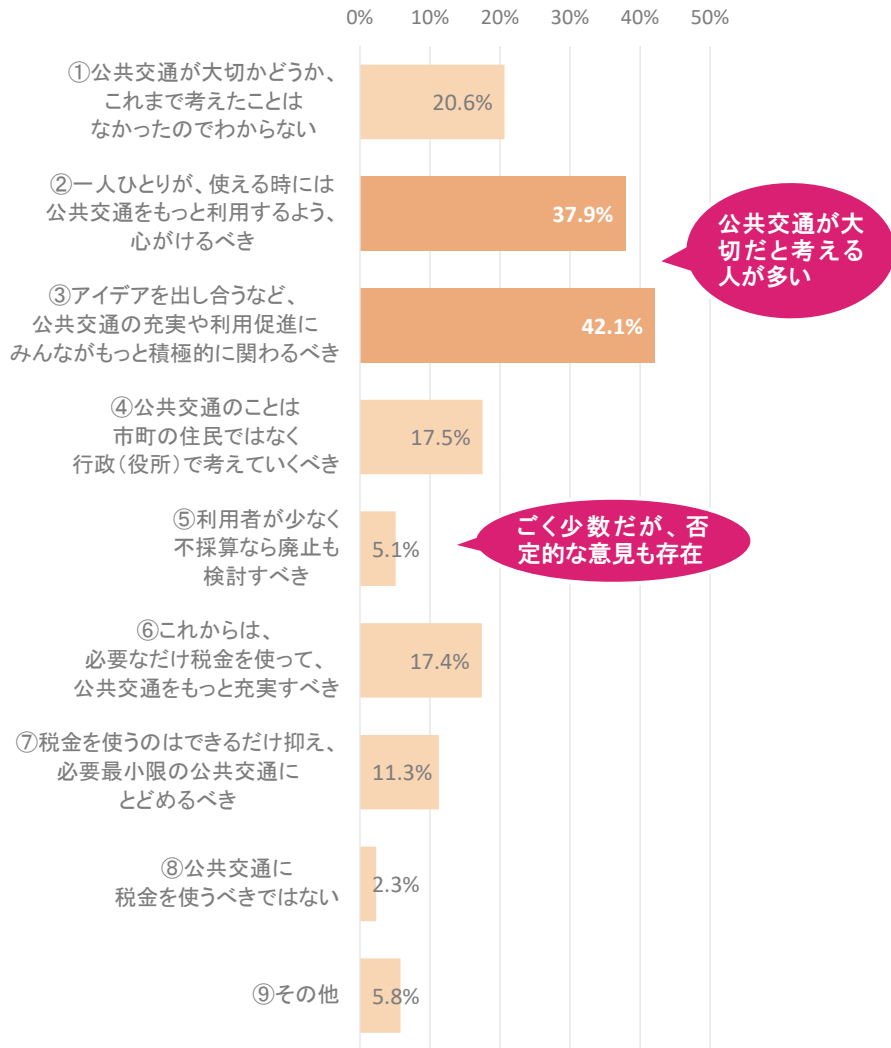


《将来に向けた居住者の意識について》

- 将来の「移動手段に不安」を感じる人が多く、「公共交通の充実」に前向きな意見も多い。
- 「公共交通と人が中心で、人でにぎわうまち」を望む人が多い。



## 公共交通に対する考え



[n=1880]

6市町単純計

## 6.高校生へのアンケート

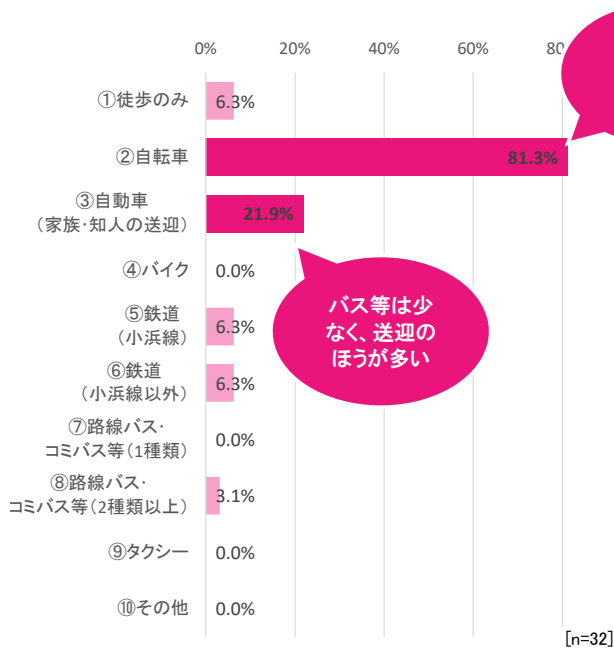
高校生へのアンケート調査について、調査結果から、ポイントになると考えられる事項を以下に示します。

《通学の移動手段の状況について》

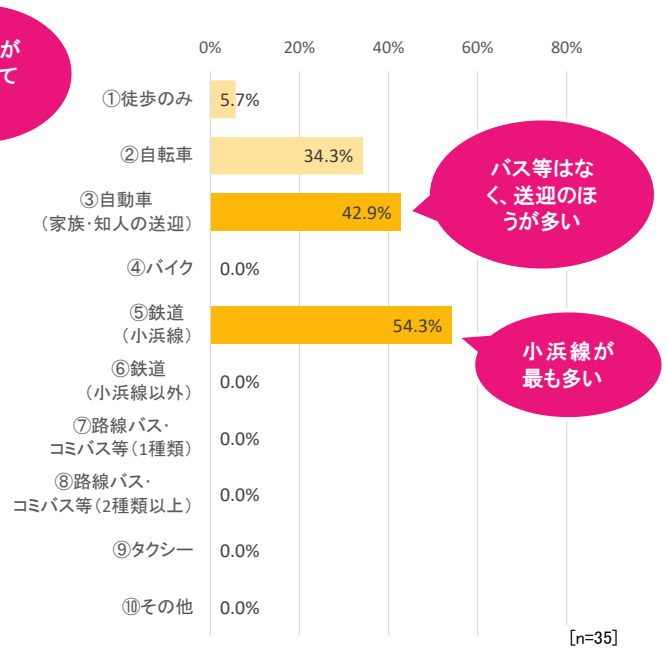
- 「小浜線」、「自転車」で通学する生徒が多数。通学で「バス等」を使う生徒もいるが、「クルマの送迎・同乗」のほうが上回っている。片道のみ送迎の場合も少なくない状況  
⇒小浜線は、通学手段の中心。バス等よりも、送迎等が多い。

### 登校時の移動手段

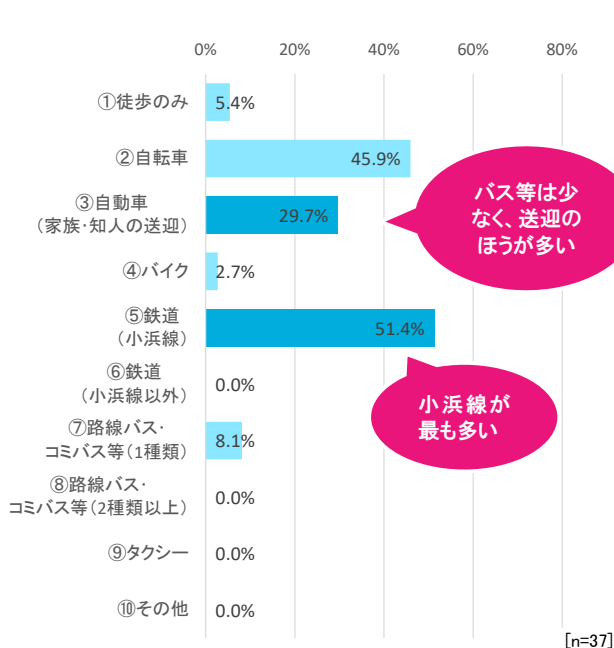
A 高校(敦賀市内)



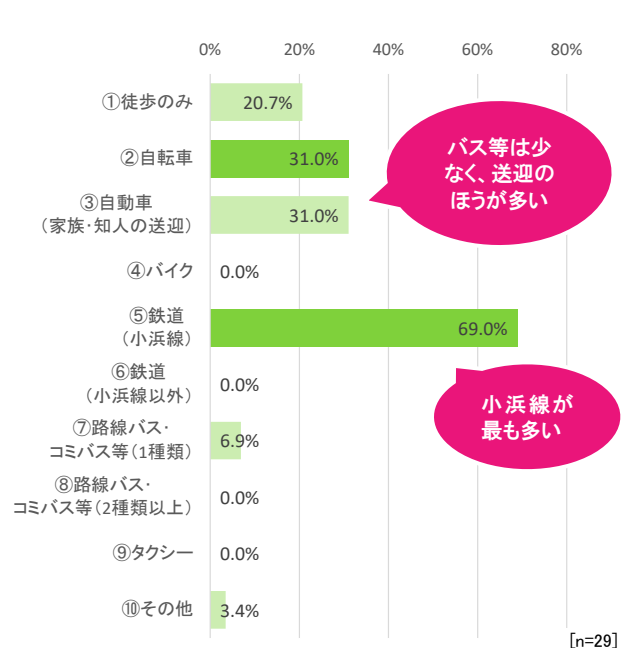
B 高校(若狭町内)



C 高校(小浜市内)



D 高校(小浜市内)



《休日・夏休み等の移動手段について》

●休日、夏休み等に出かけるときの移動手段は、「小浜線」のほか、「家族等の送迎・同乗」

⇒小浜線は、高校生の活発な余暇の行動にも寄与

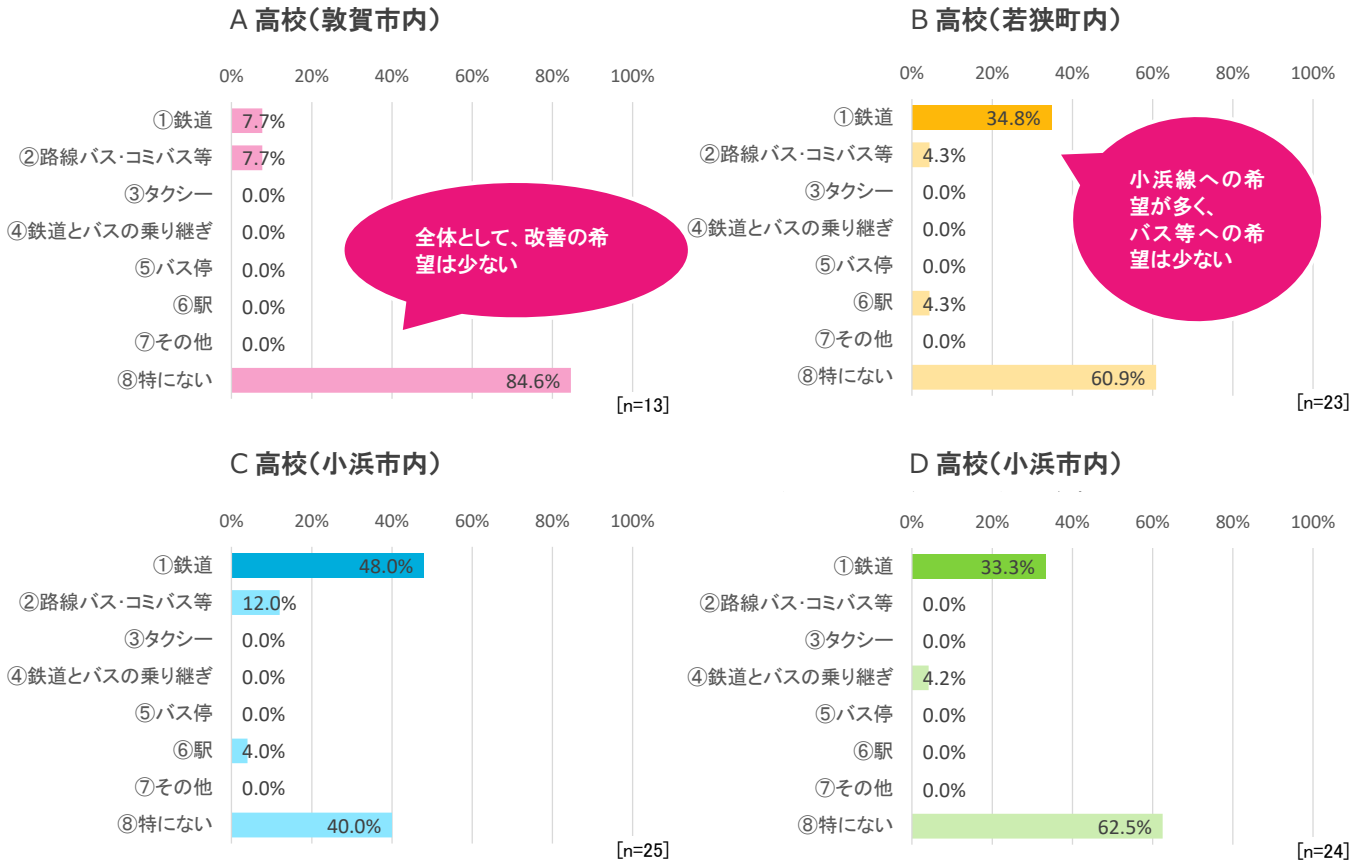
休日・夏休み等に出かける時の移動手段



《高校生の公共交通への改善の希望について》

- 公共交通への改善希望は「特にない」との意見が多数
- (挙げられた中では、)バス等への希望は少なく、小浜線への希望が比較的多い状況

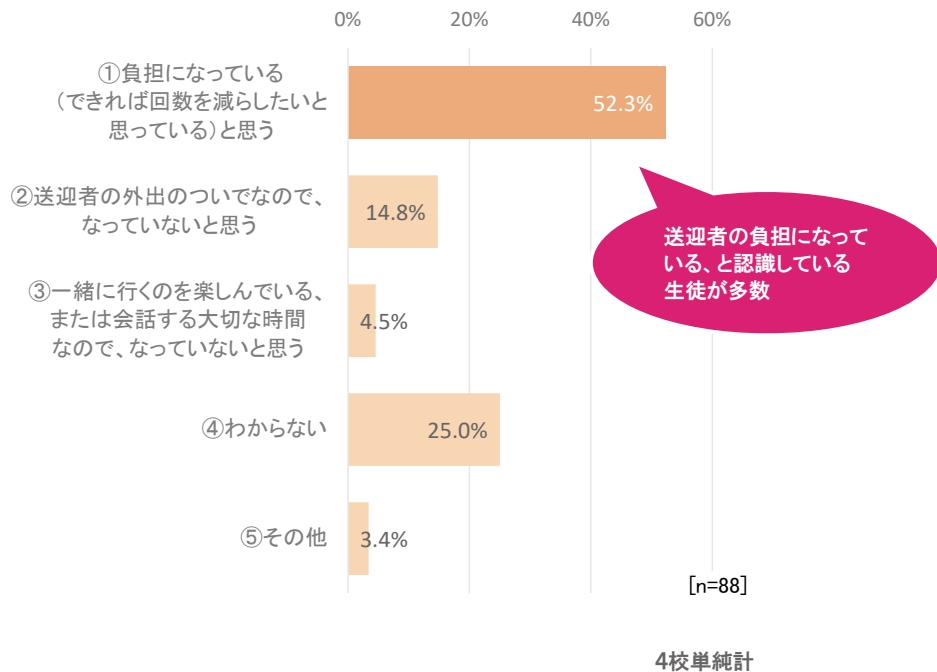
通学での利用について公共交通に改善してほしいこと



《送迎をしてもらっている高校生の意識について》

●「送迎者の負担になっている」と思う生徒が多い。

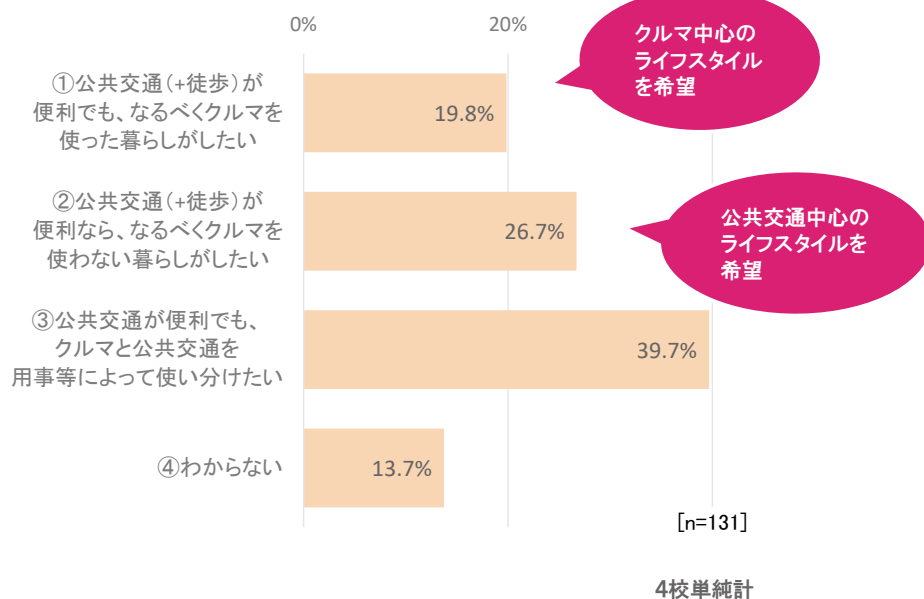
送迎者にとって、送迎が負担になっていると思うか



《将来に向けた高校生の意識について》

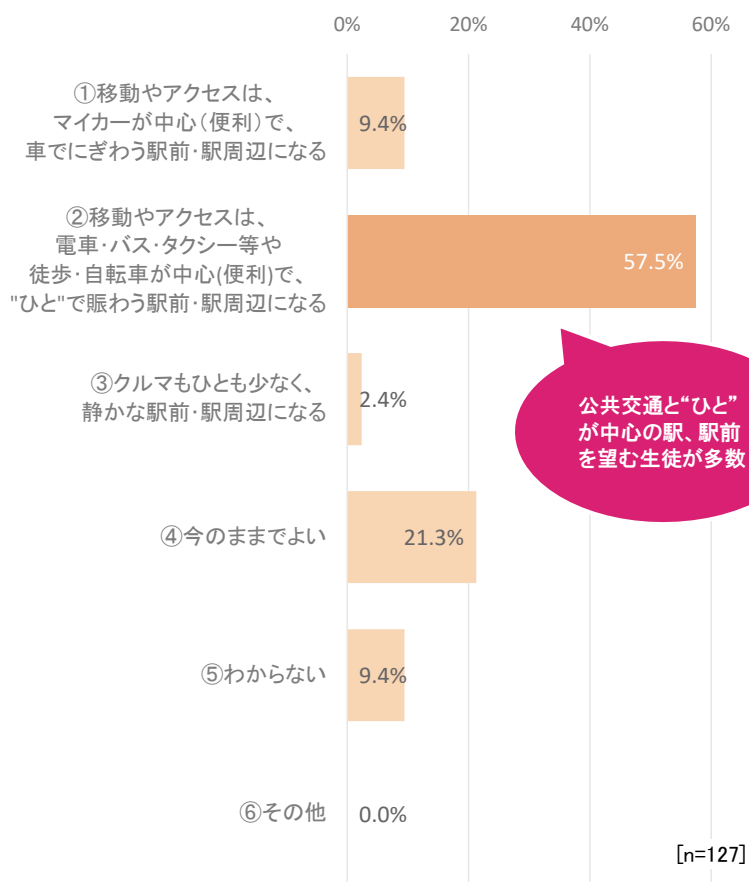
●将来のライフスタイルについて、「公共交通（+徒歩）中心」を望む生徒、「クルマ中心」を望む生徒が、それぞれ存在

卒業後に住むところで  
どのようなスタイルの暮らしをしたいか



- 高校生の時点では、嶺南地域の駅前や周辺の将来について、「公共交通と人が中心で、人でにぎわうまち」を望む生徒が比較的多い。
- 高校生の時点では、クルマ志向が強いわけではない。

将来、嶺南地域の交通とまちが  
どのようになってほしいか



公共交通と“ひと”が中心の駅、駅前を望む生徒が多数

4校単純計

## 7.観光客・来院者・買い物客へのアンケート

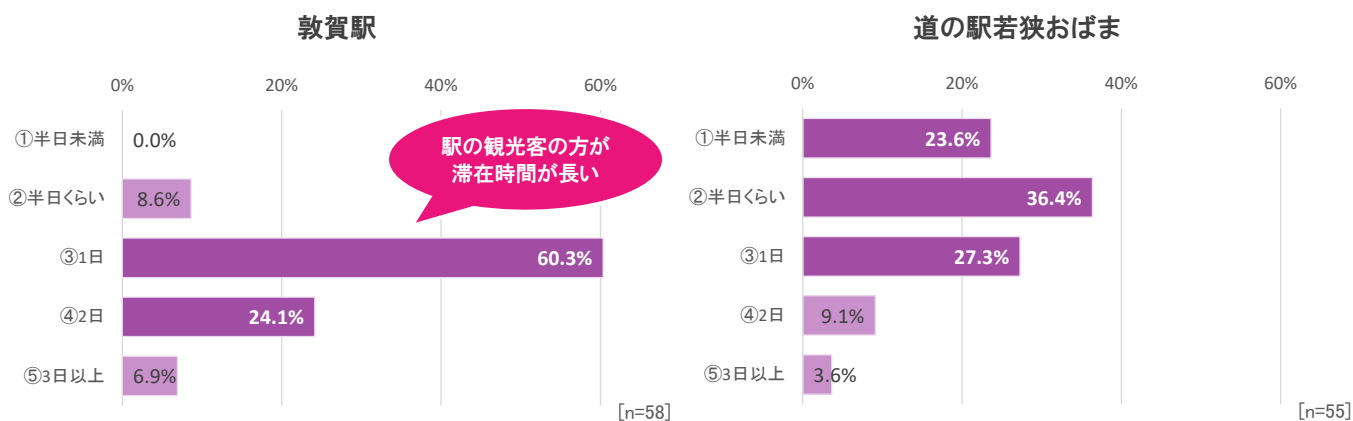
### ①観光客への聞き取り調査

観光客への聞き取り調査について、調査結果から、ポイントになると考えられる事項を以下に示します。

《鉄道、クルマの観光客の観光スタイルについて》

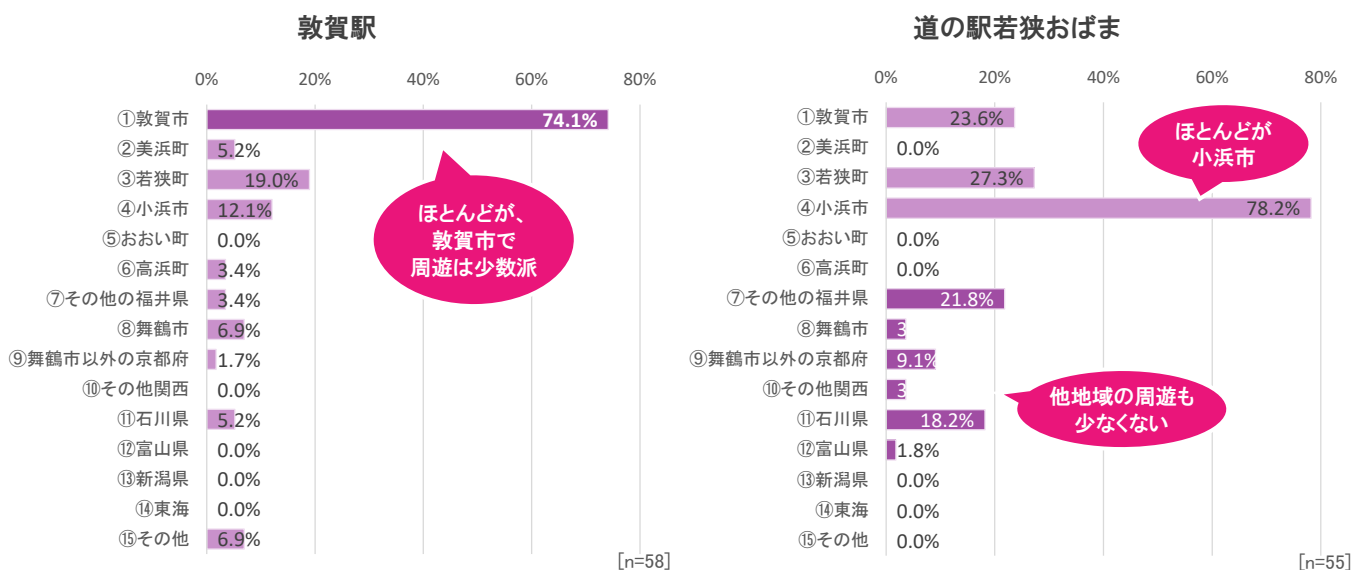
#### ●鉄道での観光客の嶺南地域の滞在時間は、クルマでの観光客より長い。

嶺南地域内の滞在時間



#### ●敦賀駅への観光客の行き先は、ほとんどが敦賀市内で、周遊は少数派

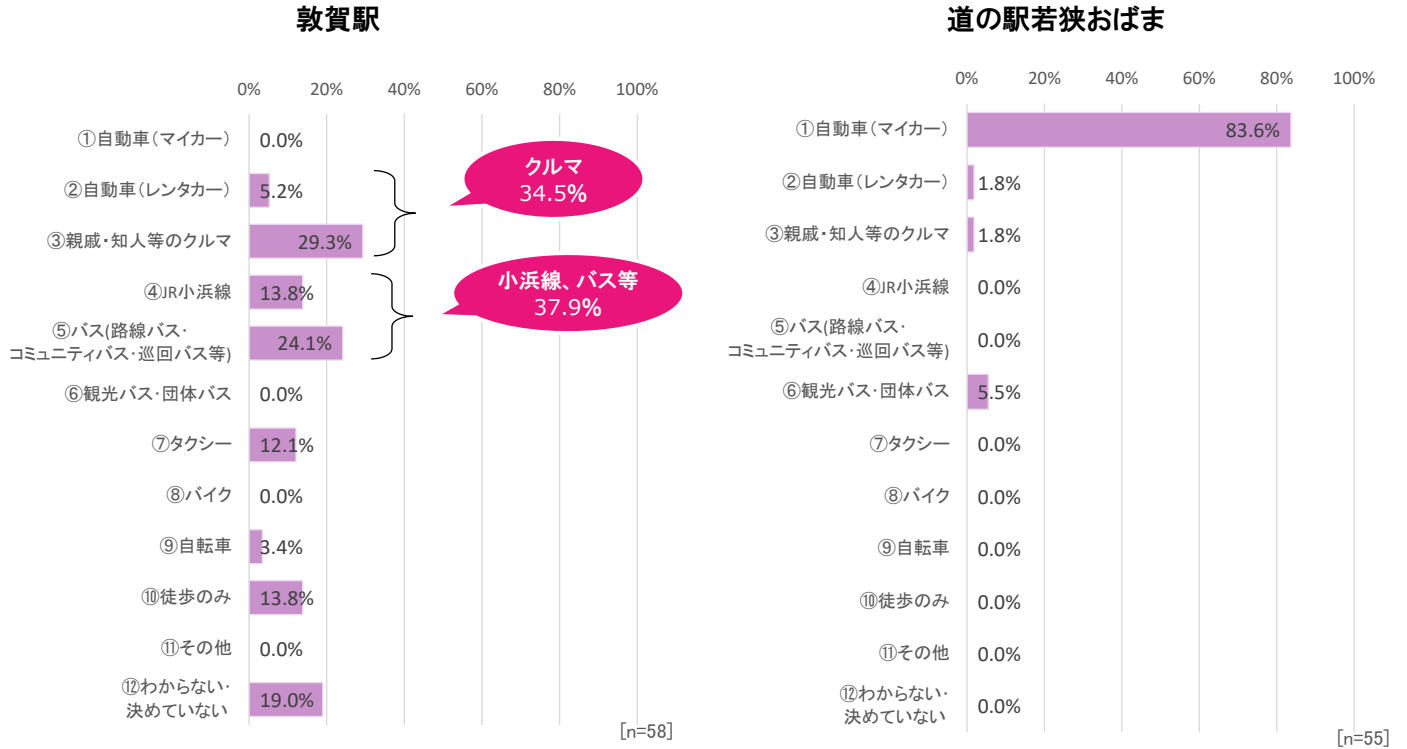
行き先





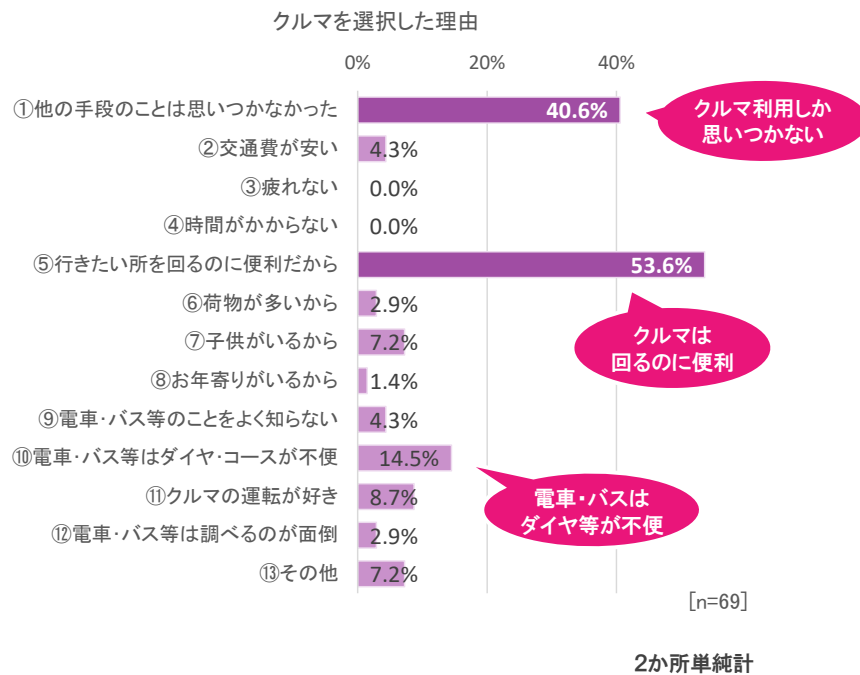
●観光客が嶺南地域をまわるときに、使う（使った）移動手段

嶺南地域内での移動手段

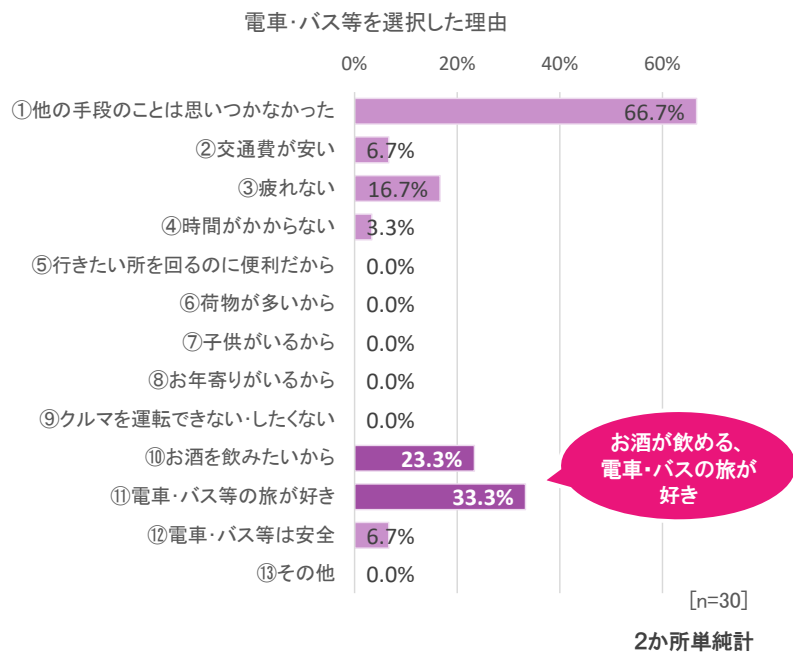


《鉄道、クルマでの観光の選択理由について》

●クルマでの観光客は「他が思いつかない」、次いで「周遊に便利」、ダイヤ等が不便



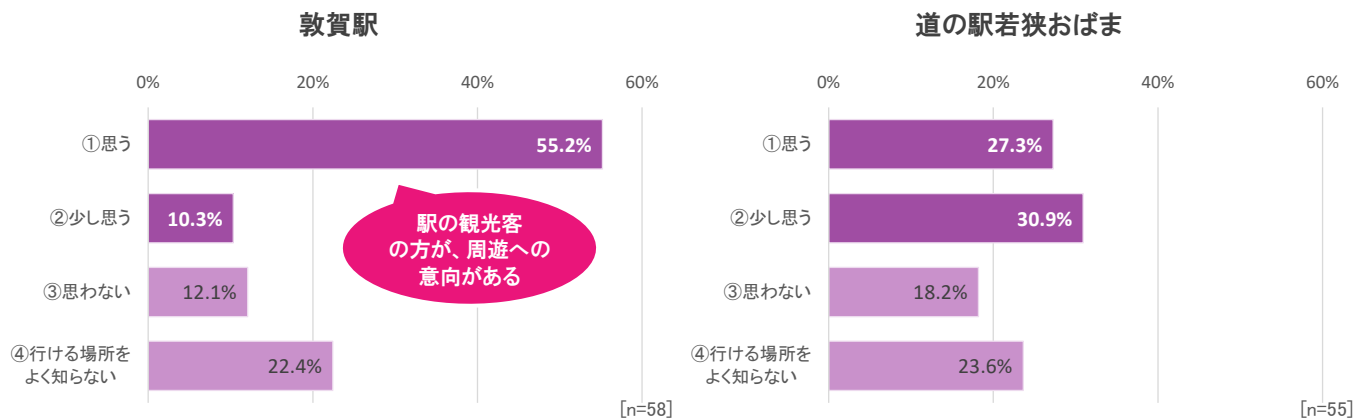
●電車・バスでの観光客は、「電車・バスが好き」「お酒を飲みたい」



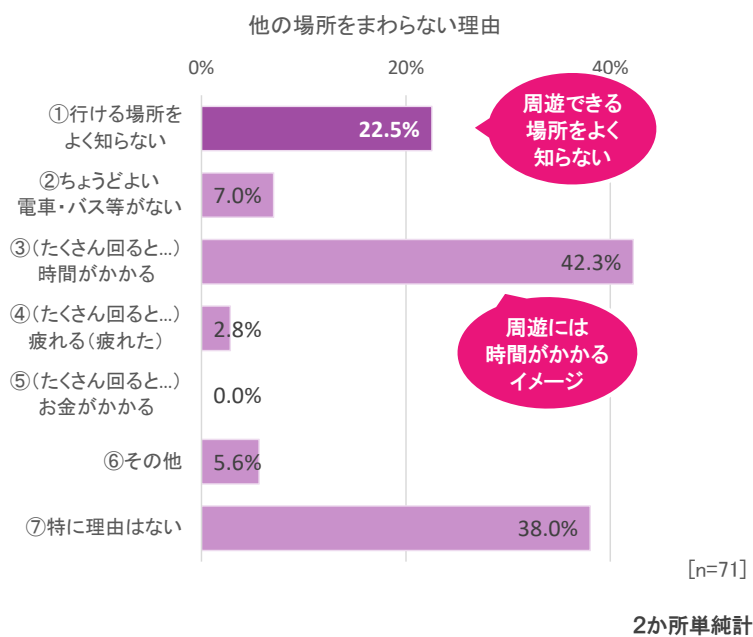
《観光客の今後の意向について》

●特に敦賀駅の観光客で、もっと周遊したいという意向が高くなっている。

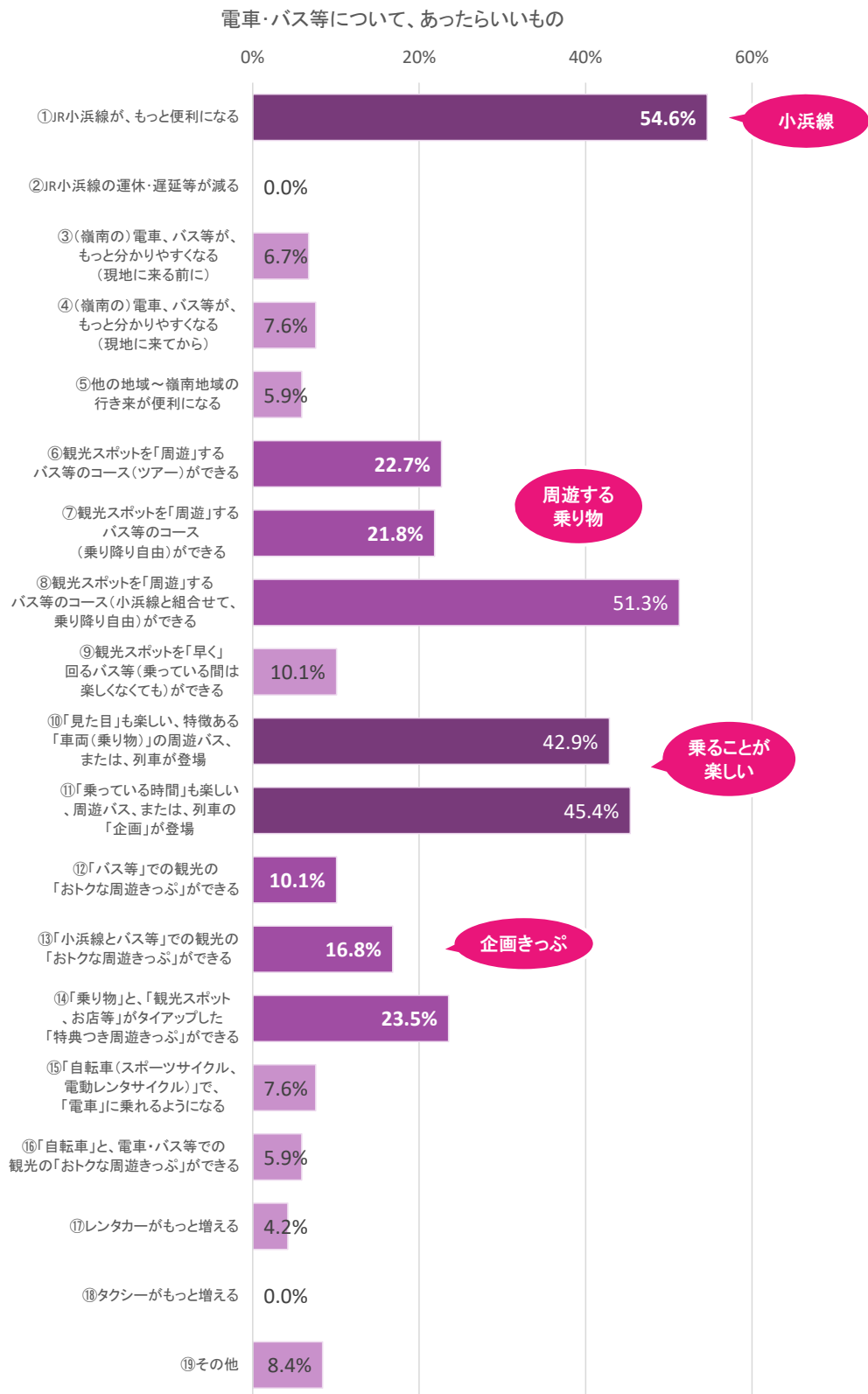
周遊への意向



●今回周遊しなかった理由は、「時間がかかる」「よく知らない」



●今後の希望は、「小浜線の利便性」「周遊コース」「周遊する乗り物」「周遊きっぷ」等



[n=119]

2か所単純計

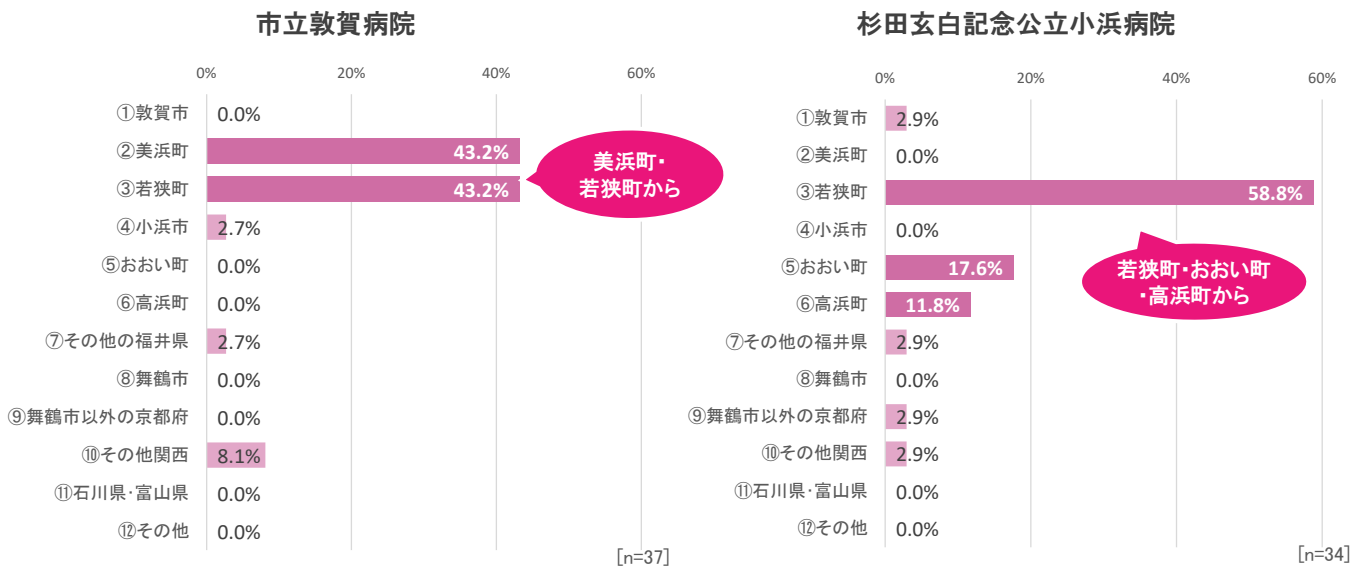
## ②来院者への聞き取り調査

来院者への聞き取り調査について、調査結果から、ポイントになると考えられる事項を以下に示します。

### 《市外からの来院状況について》

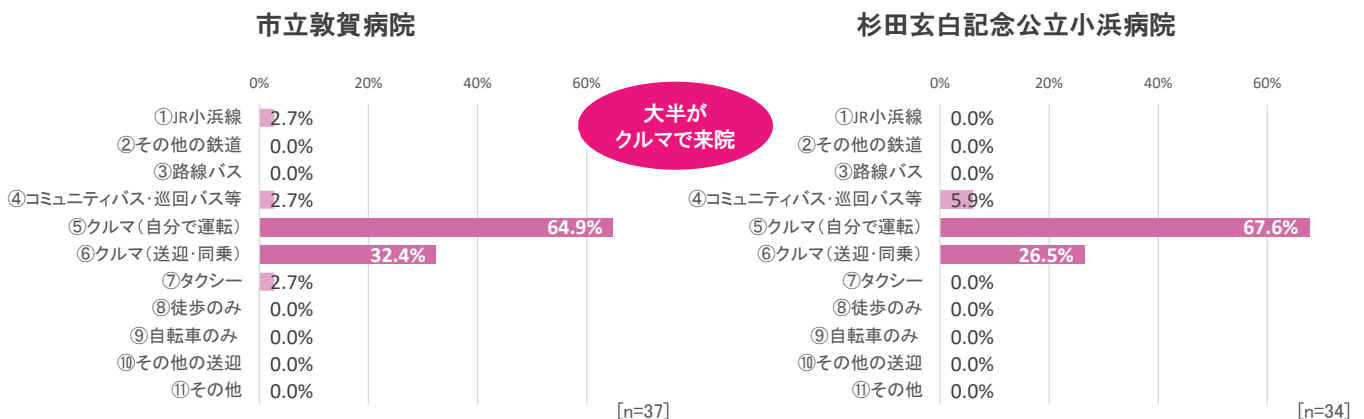
- 敦賀病院へは美浜町・若狭町からの来院が多く、小浜病院へは若狭町・おおい町・高浜町からの来院が多い。

### お住まい

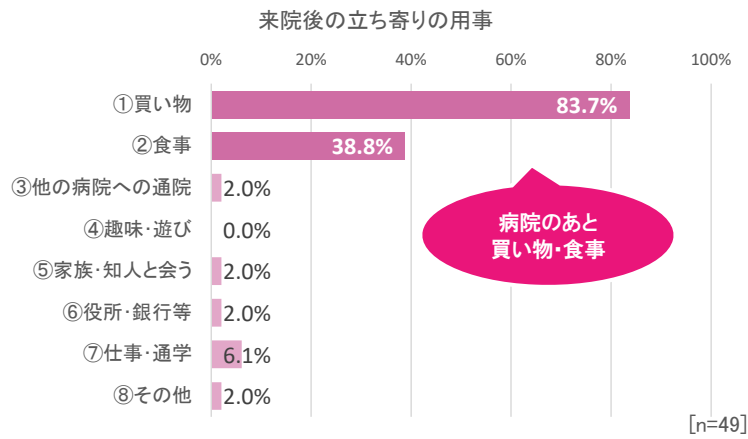
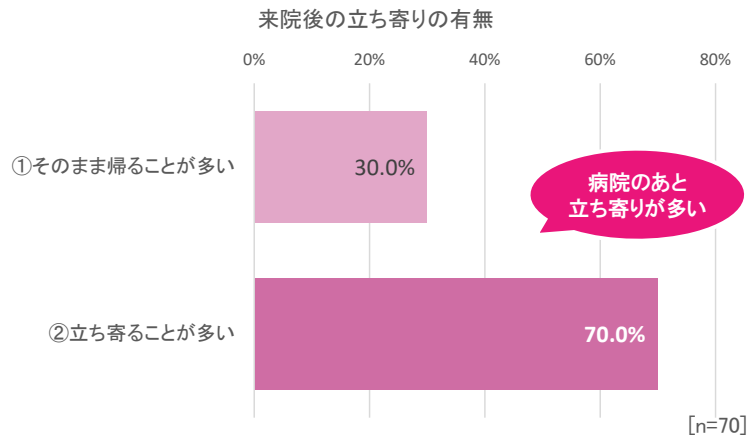


- 市外からの来院者は、大半がクルマを利用。送迎・同乗も少なくない。

### 来院手段



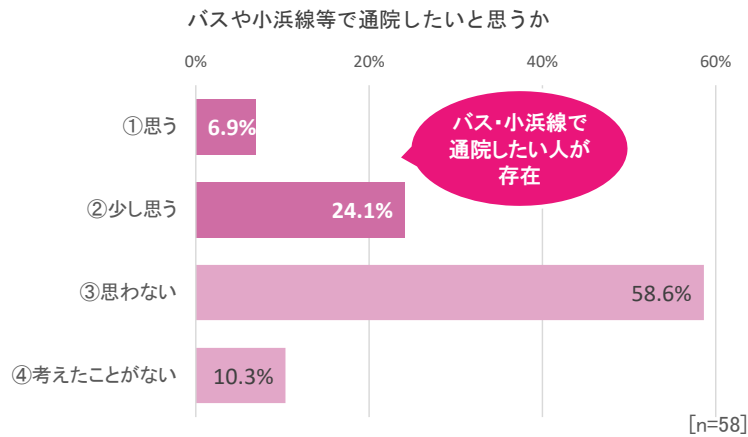
●来院後、買い物先等に立ち寄る人が多い。立ち寄り先は、大半が市内



2病院単純計

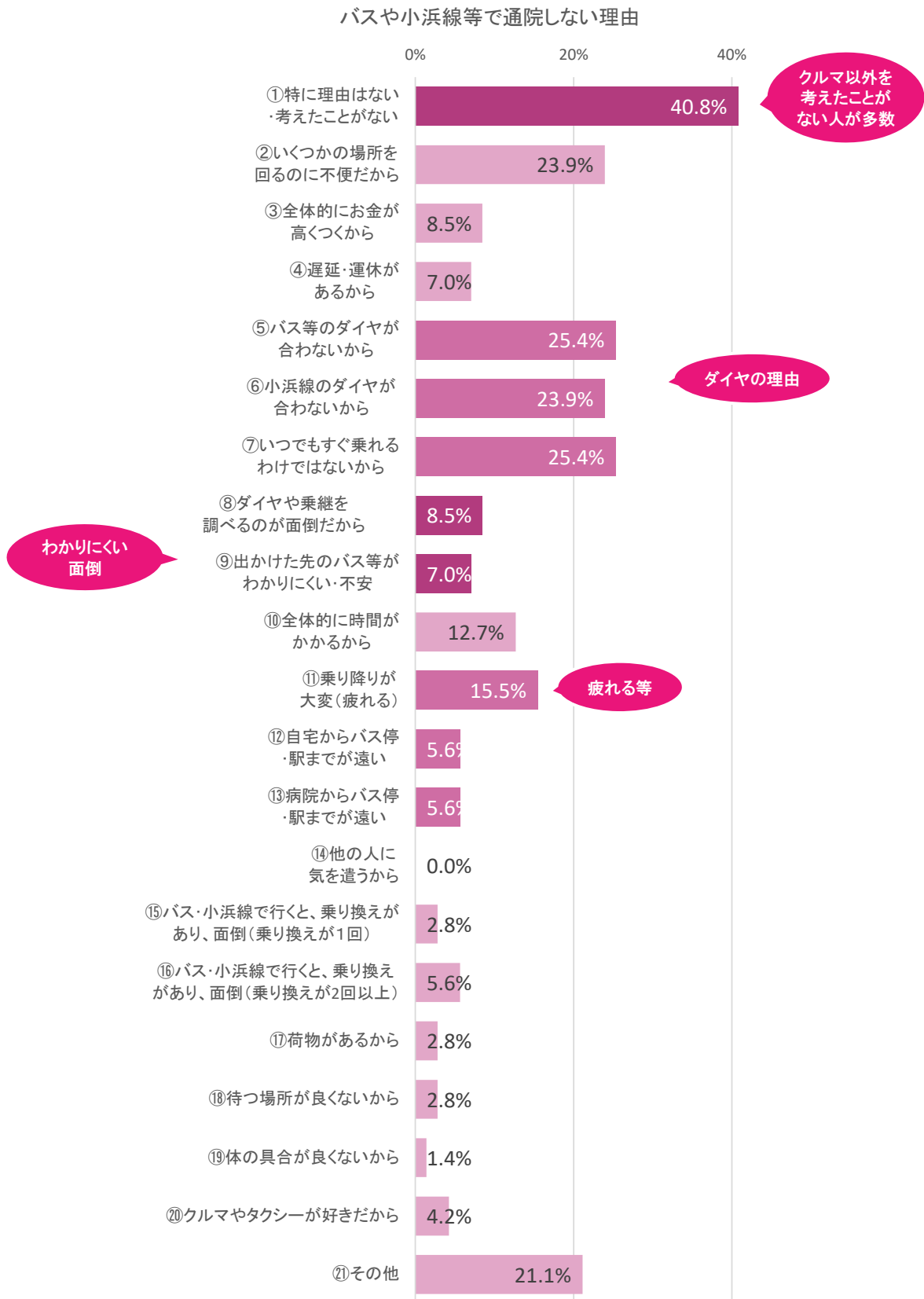
《来院者の意向等について》

●できれば、バス・小浜線等で通院したい人が存在



2病院単純計

●「クルマ以外での通院を考えたことがない」人も多数



[n=71]

2病院単純計

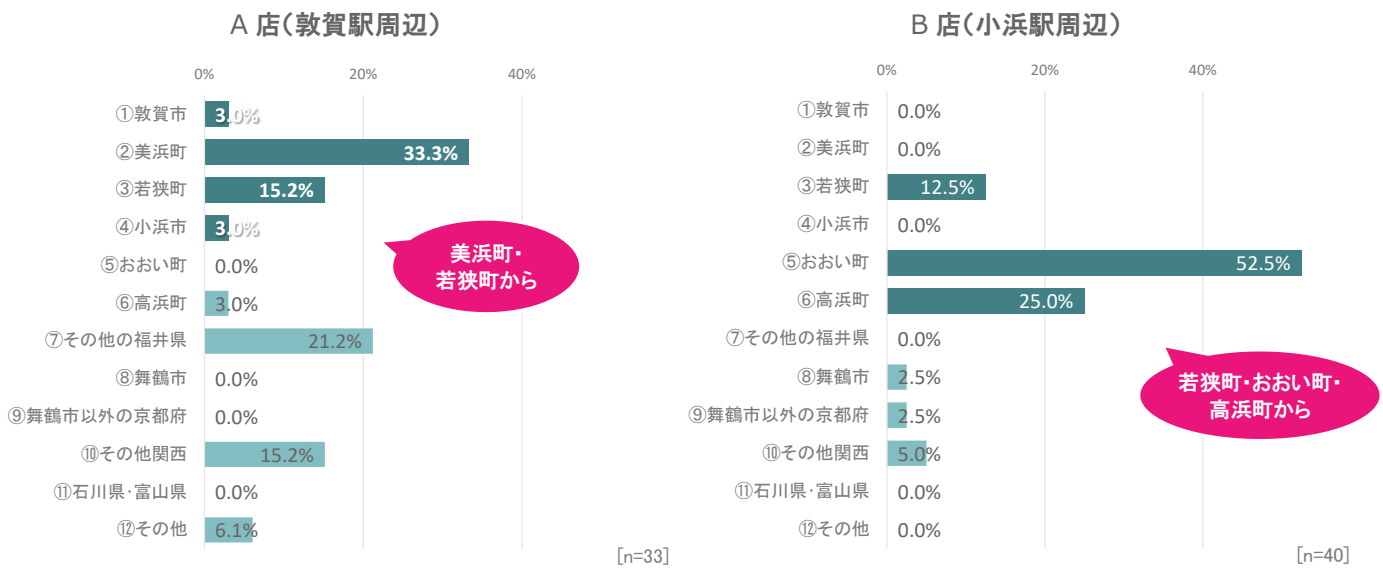
### ③買い物客への聞き取り調査

買い物客への聞き取り調査について、調査結果から、ポイントになると考えられる事項を以下に示します。

《市外からの来店状況について》

- 敦賀市（駅周辺）の店舗へは、美浜町、若狭町、その他福井県、関西から  
小浜市（駅周辺）の店舗へは、若狭町、おおい町、高浜町からの来店が多い。

#### お住まい



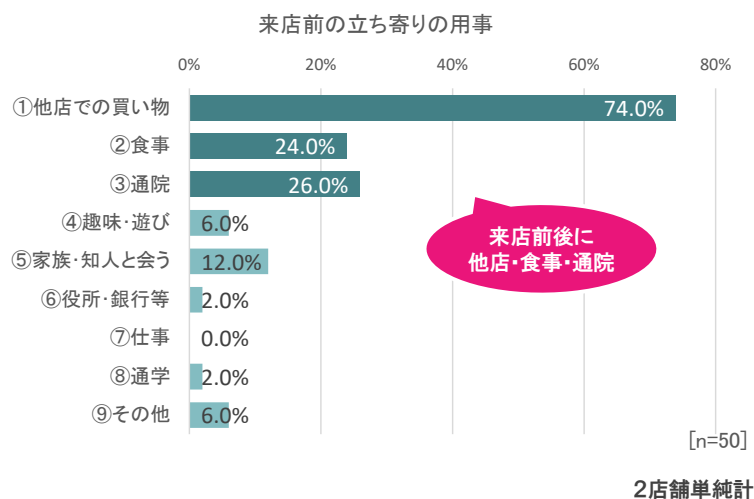
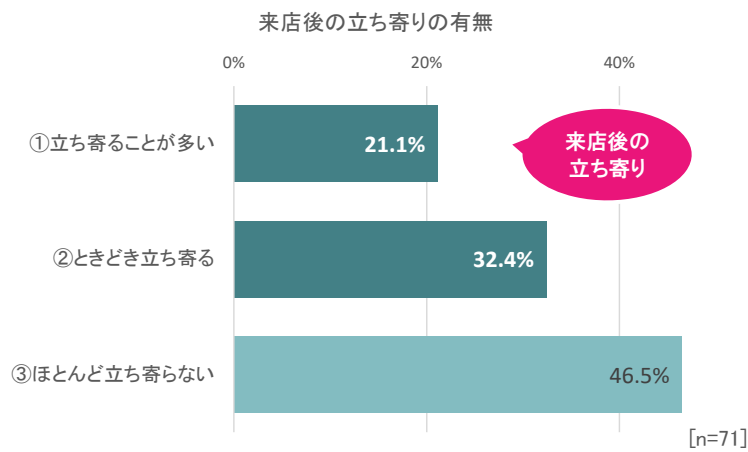
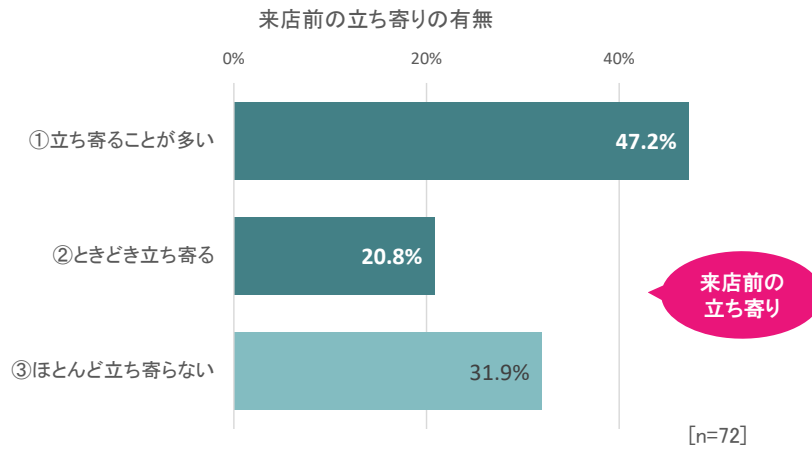
- 市外からの来店客は、いずれもクルマの来店が多く、送迎・同乗も多い。  
敦賀市（駅周辺）では電車・バスでの来店が比較的多い。

#### 来店手段



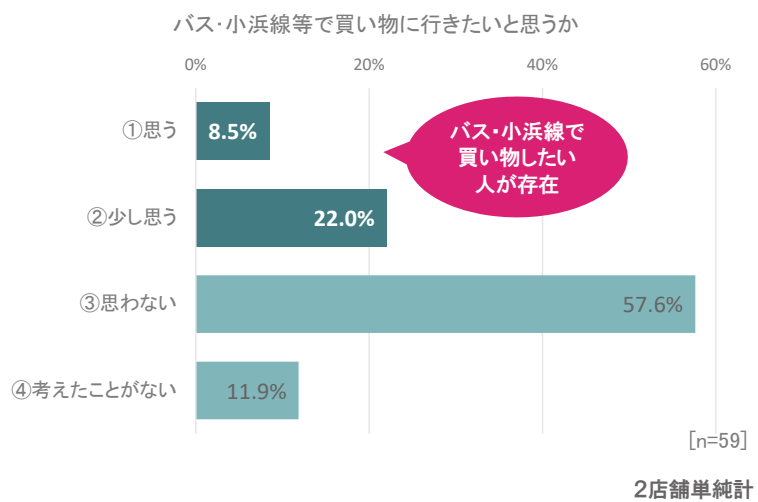


●他店の買い物等に立ち寄る人が多い。立ち寄り先は、大半が市内



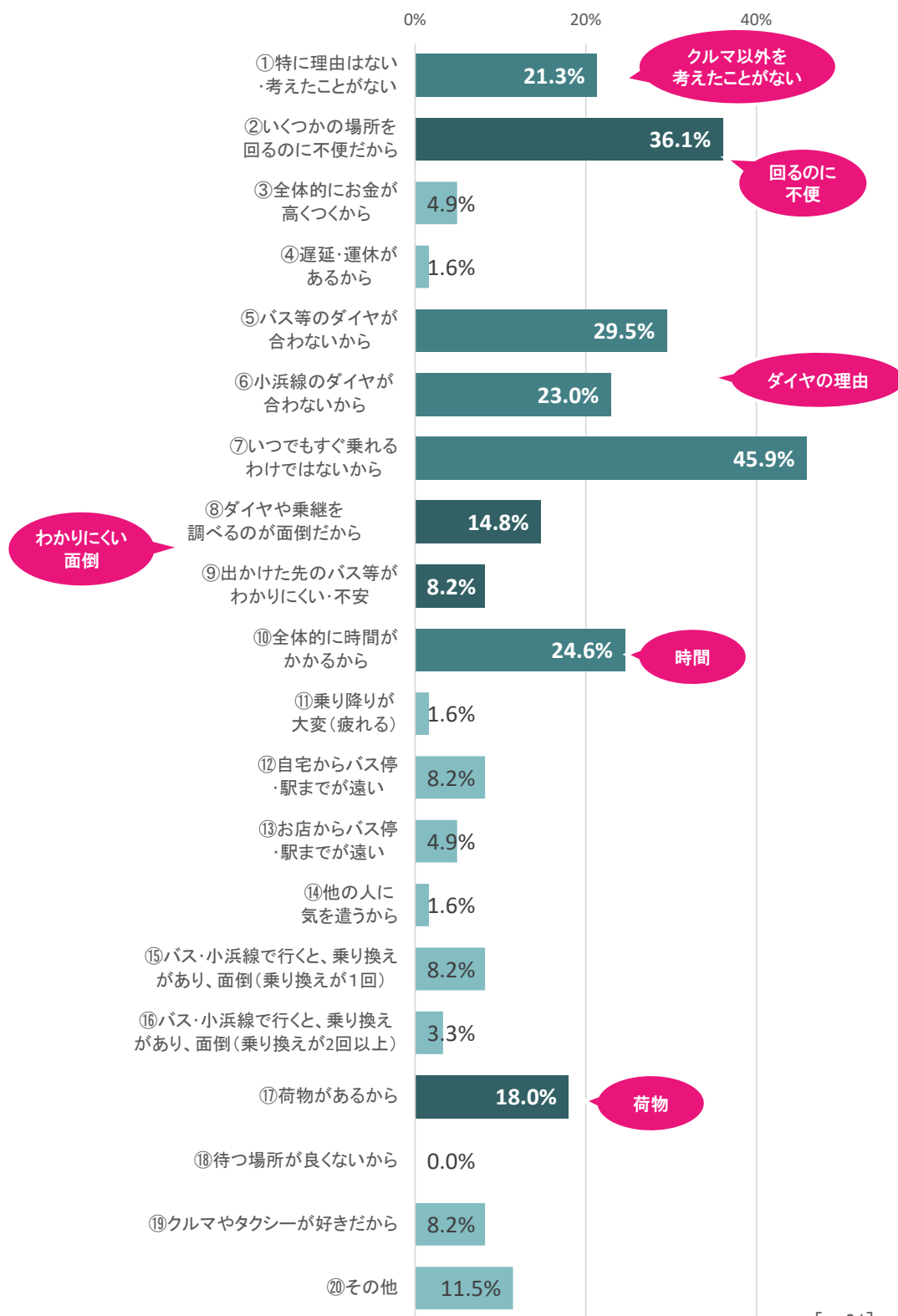
《来店客の意向について》

●できれば、バス・小浜線等で来店したい人が存在



●クルマでの来店理由は、「ダイヤが不便」次いで「いくつかの場所を回るのに便利」

バスや小浜線等で買い物に行かない理由



[n=61]

2店舗単純計